

令和5年度  
社会福祉法人札幌市社会福祉協議会  
事業報告



社会福祉法人  
札幌市社会福祉協議会



# 令和5年度〔第4四半期〕 事業報告

＜令和5年4月1日～令和6年3月31日＞

## I 基本方針

～省略～

## II 重点事業項目

### 1 地域福祉の推進

- (1) 福祉のまち推進事業の充実
- (2) ふれあい・いきいきサロン事業の拡充
- (3) 福祉除雪事業の充実

### 2 ボランティア活動の推進

- (1) ボランティア活動の支援と促進
- (2) 災害時のボランティア体制と活動環境整備の促進

### 3 権利擁護事業の推進

- (1) 札幌市成年後見推進センターの運営受託
- (2) 成年後見に関する事業の推進
- (3) 権利擁護事業の推進

### 4 生活困窮者自立支援

- (1) 各種資金貸付事業の推進

### 5 自主事業による在宅福祉サービス

- (1) 地域支え合い有償ボランティア事業
- (2) さわやかヘルプサービス

### 6 介護保険法等による在宅福祉サービス

- (1) 訪問介護及び札幌市日常生活支援総合事業
- (2) 地域密着型サービス事業
- (3) 居宅介護支援及び介護予防支援事業
- (4) 特定施設入居者生活介護及び介護予防特定施設入居者生活介護事業
- (5) 通所介護及び札幌市日常生活支援総合事業
- (6) 障害者総合支援法による在宅福祉サービス事業

### 7 札幌市からの委託による各種保健福祉事業

- (1) 札幌市地域包括支援センター運営事業
- (2) 札幌市介護予防センター運営事業
- (3) 札幌市短期集中予防型訪問指導事業
- (4) 札幌市要介護認定調査事務事業
- (5) 札幌市高齢者生活支援型ショートステイ事業
- (6) 札幌市養育支援員派遣事業
- (7) さっぽろ子育てサポートセンター事業
- (8) 札幌市生活支援体制整備事業の実施
- (9) 札幌市介護サポートポイント事業の実施

### 8 指定管理施設の管理運営

- (1) 養護老人ホーム札幌市長生園
- (2) 札幌市老人福祉センター
- (3) 老人休養ホーム札幌市保養センター駒岡

(4) 札幌市社会福祉総合センター

## 9 障がい者支援の取組

(1) 障がい者講師等養成・派遣事業

## 10 広報・啓発活動

(1) 市民への福祉情報の提供と広報・啓発活動の充実強化

(2) 広報戦略会議・未来塾等の設置・運営

(3) 終活制度に係る調査・研究及び終活セミナーの実施

(4) 遺贈相談の実施

(5) 寄附文化の醸成の推進

## 11 社協組織の運営

(1) 経営強化の取組

(2) PR強化等と各部門間の具体的な業務連携の取組

(3) 職員採用・確保及び育成・定着の取組

(4) 非常時の体制の確立

### Ⅲ 計画事業項目

#### 〔1〕地域福祉の推進

##### (1) 地区社協の活動強化

①地域の福祉活動計画づくりの実施に向けた検討

##### (2) 福祉のまち推進事業の充実（区・地区福祉のまち推進センター支援事業）

福祉のまち推進事業の充実《1（1）》

コミュニティソーシャルワーク機能の強化を図り、職員の地域福祉推進にかかわる援助技術を向上させ、福まち事業における身近な生活圏域（地区・単町）での支え合い活動（見守り・訪問等）をより一層推進します。



また、地域共生社会の実現に向け、地区福まちにおけるコーディネート機能を強化し、身近な地域ならではの活動として、ゴミ出しや除雪など、見守り・訪問からもう一步踏み込んだ日常生活支援の拡充に努めます。

①単位町内会範囲の組織（福祉推進委員会等）づくりの推進

《福祉推進委員会設置状況推移》

	導入地区数・設置単町	単町単位設置地区	ブロック単位設置地区
H27	76 地区 1,255 単町	70 地区 1,087 単町	31 地区／ブロック 168 単町範囲
H28	77 地区 1,270 単町	71 地区 1,103 単町	6 地区／31 ブロック 167 単町範囲
H29	80 地区 1,295 単町	74 地区 1,133 単町	6 地区／31 ブロック 162 単町範囲
H30	81 地区 1,283 単町	75 地区 1,123 単町	6 地区／32 ブロック 160 単町範囲
R1	82 地区 1,323 単町	76 地区 1,163 単町	6 地区／32 ブロック 160 単町範囲
R2	82 地区 1,229 単町	76 地区 1,070 単町	6 地区／31 ブロック 159 単町範囲
R3	86 地区 1,263 単町	80 地区 1,088 単町	6 地区／27 ブロック 175 単町範囲
R4	86 地区 1,248 単町	80 地区 1,073 単町	6 地区／24 ブロック 175 単町範囲

《福まち活動者の推移》

〔単位：名〕

	合計	運営委員	福祉推進員	住民協力員	その他
H27	13,255	1,818	7,149	3,780	508
H28	13,356	1,805	7,495	3,656	400
H29	13,077	1,824	7,351	3,582	320

H30	13,074	1,792	7,346	3,638	298
R1	12,936	1,742	7,122	3,838	234
R2	12,670	1,737	6,953	3,881	99
R3	12,003	1,712	6,684	3,512	95
R4	11,826	1,716	6,657	3,401	52

## ②福まち発 地域福祉市民活動フォーラムの開催

〔開催日〕 令和5年9月13日

〔場所〕 札幌市民ホール

〔内容〕

○説明

「札幌市事業者等による見守り事業について」

（説明者）札幌市社会福祉協議会 地域福祉課

○シンポジウム（実践発表）

「事業者による見守り活動と地域との連携について」

- ・(株)エンパイアー 営業本部 課長 柴田 光太 様
- ・道新会札幌八日会
- ・遊佐新聞販売(株) 代表取締役 遊佐 高大 様
- ・(株)日信 専務取締役 東 範英 様
- ・(株)セブン-イレブン・ジャパン  
総合渉外部 北海道ゾーンマネジャー 松坂 隆広 様
- ・(株)あいプラン マネージャー 栃久保 健司 様
- ・清田区社会福祉協議会 事務職員 山崎 佑樹

〔参加者〕 661名

## ③福まちウィーク事業の実施

ア 福まち活動パネル展の開催

〔内容〕 福まち活動に対する理解と活動への参加促進を図ることを目的に、事業の概要や活動を紹介するパネルを展示。

〔展示期間〕 令和5年9月8日～15日

〔展示場所〕 札幌地下街オーロラスクエア

イ 福まち活動写真コンクール及び地区福まち広報紙作品展の開催

〔内容〕 福まち活動の様子を記録した「活動写真」のコンクールを通じて、福まち実践者の取組みを賞賛し、コンクール入賞作品や地区福まちの広報紙を展示することで、多くの市民に地区福まち活動について理解いただき、活動への参加促進を図ることを目的に開催。

〔展示期間〕 令和5年9月8日～15日

〔展示場所〕 札幌地下街オーロラスクエア

〔応募数〕

（写真）83作品（32地区福まち、5単位町内会・自治会）

〔受賞団体〕

市長賞：札幌地区福まち

市社協会長賞：豊平地区福まち  
 審査委員特別賞(2地区)：屯田地区福まち、北野地区福まち  
 優秀賞(5地区)

〔表彰式〕令和5年9月13日 札幌市民ホール

〔作成物〕福まち広報紙作品展に展示された全作品(41作品)を「福まち広報紙集」として冊子化して各地区福まちへ配布。

ウ 小・中学生の描く「人にやさしい福祉のまちづくりポスター作品展」の開催

〔内容〕未来を担う子どもたちに、すべての人々が住み慣れた地域で安心して生活できるような、「人にやさしい福祉のまちづくり」のイメージを伝えるポスター展への参加を通じて、福祉に対する意識の啓発を図るとともに、出展作品の展示等により、多くの市民に地域福祉活動の理解と参加促進を図ることを目的に開催。

〔応募数〕

<小学生の部>115作品(22校) <中学生の部>9作品(6校)

〔展示期間〕令和5年9月8日～15日

〔展示場所〕札幌地下街オーロラスクエア

〔受賞者〕

<小学生の部>

市長賞：資生館小学校4年生

市社協会長賞：札幌市立南月寒小学校6年生

審査員特別賞：受賞者2名 ・優秀賞：受賞者15名

<中学生の部>

市長賞：屯田北中学校3年生

市社協会長賞：西岡中学校3年生

審査委員特別賞：受賞者2名 ・優秀賞：受賞者2名

〔表彰式〕令和5年9月9日 ホテルノースシティ

#### ④見守り・訪問活動強化事業の実施

〔内容〕毎月3日を「見守り・訪問の日」として制定し、市民が、「見守り・訪問活動」を意識し、日常生活に取り入れてもらえるよう地区福まちと一体となったPR活動を行うとともに、企業等への働きかけを行う。

ア 地区福まちにおける支え合い(見守り・訪問等)活動の拡充

◀対象者の把握・支援状況▶

〔単位：世帯〕

	合計	一人暮らし高齢者世帯	高齢夫婦のみ世帯	障がい者世帯	子育て世帯	その他
H27	54,135	39,140	11,803	363	2,429	400
H28	58,001	42,645	11,973	621	2,369	393
H29	60,306	41,986	15,607	780	1,499	434
H30	57,452	39,601	14,992	827	1,560	472
R1	58,029	42,244	12,844	863	1,362	716
R2	57,659	41,832	12,925	598	1,322	982
R3	53,697	41,296	10,026	829	991	555

R 4	54,832	41,375	11,652	309	855	641
-----	--------	--------	--------	-----	-----	-----

≪対象世帯への日常支援状況≫

[単位：世帯]

	合計	訪問	見守り(電話・外から)	除雪支援	外出・託児支援	家事・育児支援	介護支援
H 2 7	62,779	33,452	25,131	2,110	355	1,651	80
H 2 8	66,408	38,160	24,426	2,113	159	1,510	40
H 2 9	73,398	38,576	30,776	2,778	243	904	121
H 3 0	71,640	35,410	31,190	3,570	457	925	88
R 1	71,232	37,497	29,275	2,775	441	1,151	93
R 2	66,648	32,458	29,973	2,748	461	769	239
R 3	61,732	30,286	27,554	2,700	442	688	62
R 4	67,241	35,950	28,029	2,634	227	311	90

イ 企業等への働きかけ

[内 容] 毎月3日を「見守り・訪問の日」として制定し、市民が「見守り・訪問活動」を意識し、日常生活に取り入れてもらえるよう、地区福まちと一体となったPR活動を行うと共に、企業等への働きかけを行う。

[作成物] 啓発用ポスター（3種 A2縦版、A3版(縦・横)）

[掲示企業]・札幌ヤクルト : 60枚  
 ・株式会社セブン-イレブン・ジャパン : 350枚  
 ・北海道新聞社 販売局 : 100枚  
 ・株式会社 ツルハホールディングス : 110枚  
 ・第一生命保険 株式会社 : 30枚  
 ・日本郵便株式会社 : 226枚  
 ・明治安田生命株式会社 札幌支社 : 30枚  
 ・株式会社エンパイアー : 110枚  
 ・株式会社 セコマ（セイコーマート） : 350枚  
 ・日本生命保険相互会社 : 2枚  
 ・三井住友海上あいおい生命保険株式会社 : 16枚  
 ・北海道コカ・コーラボトリング 株式会社 : 70枚  
 ・クオール株式会社 : 6枚  
 ・株式会社 日信 : 3枚  
 ・株式会社ハート倶楽部 : 11枚  
 ・太平洋興発株式会社 : 1枚  
 ・大和ライフネクスト株式会社 : 100枚  
 ・株式会社シニアライフクリエイト : 20枚  
 ・各区老人福祉センター（北・手稲除く） : 8枚  
 ・各地域包括支援センター（社協受託分） : 9枚  
 ・賛助会員（6事業者・団体） : 23枚  
 ・区社協・区役所・区民センター・地区福まち



消防署（出張所含む）：256 枚

ウ 新たな福祉人材の発掘への支援（地域見守りサポーター養成研修）

〔内 容〕 日常生活の中で「なにげなく気にかける」程度の見守りにより高齢者等の安否を確認し異変に気づいた際には、行政や地域の民生委員等に連絡する「地域見守りサポーター」を養成することを目的に実施。

また、サポーターの養成を通じて、福まち活動の理解促進と今後の担い手の発掘にもつながるよう事業展開を図る。

〔単位：名・回〕

区 分	令和5年度	令和4年度
受講者数	539	900
実施回数	13	19

〔単位：名・団体〕

		単位町内会	連合町内会	福祉推進委員会	福祉のまち推進センター	地区社会福祉協議会	老人クラブ	民生委員児童委員協議会	ボランティア団体	企業	学校	その他	合計
H22~R4年度	人	1,497	363	140	1,185	450	1,352	289	154	2,669	2,081	2,721	12,901
	団体	72	8	9	27	9	37	10	7	43	13	94	329
令和5年度	人	10	0	0	0	0	40	0	0	306	4	179	539
	団体	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	9	13
合計	人	1,507	363	140	1,185	450	1,392	289	154	2,975	2,085	2,900	13,440
	団体	73	8	9	27	9	38	10	7	44	14	103	342

### ⑤福まちコーディネート機能強化事業の実施

#### ア 福まち活動調整員養成講座の開催

地区福まちにおいて、地域の支え合い活動への住民参加の促進、困りごとや暮らしづらさを抱えた住民の相談支援を中心的に担う人材を養成することを目的に「全体講座」と「拠点訪問研修」の2日間の日程で講座を開催。

《全体講座》

〔開催日〕 令和5年10月12日

〔場所〕 かでる2.7

〔内容〕

#### ○シンポジウム

「地域における多様な福祉課題と専門機関の役割」

（登壇者）東区第3地域包括支援センター センター長 山田 浩康 氏  
藻岩この実会 ほっと相談センター 管理者 齊藤 英紀 氏  
札幌市子どもコーディネーター 沢村 紀子 氏  
札幌市社会福祉協議会 地域福祉課長 大井戸 麻衣

#### ○講義・演習

「相談援助にかかわる基礎的な知識と技術」

（講師）北星学園大学 社会福祉学部福祉臨床学科 准教授 畑 亮輔 氏

〔参加者〕 55名

≪拠点訪問研修≫

〔内 容〕市内5か所の地区福まち活動拠点(福まち事務所)を訪問

○講 義

「町内会・福祉推進委員会等の活動支援について」

(講 師) 札幌市社会福祉協議会 地域福祉課職員

○取組説明

「拠点を活用した日頃の福まち活動について」

(説明者) 各地区福祉のまち推進センター

○意見交換・拠点見学

〔参加者〕 47名

〔開催日・場所等〕

日 時	訪問先	取組説明者	参加者
10月20日	富丘西宮の沢地区福まち	事務局長 佐藤 八洲男 氏	5人
10月27日	芸術の森地区福まち	委員長・生活支援部長 小林 真美 氏	11人
11月9日	厚別南地区福まち	副委員長 今野 浩司 氏	12人
11月13日	月寒地区福まち	センター長 三佐川 令子 氏	11人
11月15日	西岡地区福まち	副センター長 大友 壽子 氏	8人

≪講座修了者≫ 49名 ※前年度拠点訪問のみ参加し、今年度全体講座に参加した方含む

イ 福まち活動調整員フォローアップ講座の開催

〔開催日〕令和5年7月26日

〔場 所〕かでの2.7

〔内 容〕

説 明：「福まち拠点の役割と意義について」

札幌市社会福祉協議会 地域福祉課 地域福祉係長

事例検討：「事例1」「事例2」「事例3」

札幌市社会福祉協議会 地域福祉課 地域福祉課長

説 明：「札幌市成年後見推進センター事業について」

札幌市社会福祉協議会 自立支援課 成年後推進係長

ウ 福まち活動調整員「活動マニュアル」の作成

〔作成物〕養成講座修了者(福まち活動調整員)の円滑な活動に向けて、  
全市共通のマニュアルを作成し、福まち活動調整員へ配布。

エ 各区における活動調整員連絡会議の開催

〔内 容〕福まち活動調整員の資質向上・情報交換の場として、各区域にて福まち活動調整員連絡会議を開催。

	第1回	第2回
中央区	2月1日 (札幌ガーデンパレス)	3月1日 (にしおか会館)
北区	2月2日 (北区民センター)	3月12日 (北区民センター)
東区	12月7日 (東区民センター)	3月18日 (東区民センター)
白石区	11月15日 (白石区民センター)	3月21日 (白石区民センター)
厚別区	8月8日 (厚別区民センター)	2月21日 (アークシティホル)
豊平区	8月2日 (豊平区民センター)	3月18日 (東区民センター)
清田区	11月30日 (清田区役所)	2月1日 (清田区役所)

南 区	11月15日（真駒内総合福祉センター）	2月21日（南区民センター）
西 区	11月10日（西区民センター）	3月1日（西区民センター）
手稲区	10月23日（鉄北コミュニティプラザ）	2月9日（手稲区民センター）

#### ⑥地区福祉のまち推進センター拠点活性化事業の支援

〔内 容〕地区福まちの活動拠点の活性化を目的に、地区福まちコーディネート機能強化事業と連動して、活動者による先進地区福まちの拠点訪問や、各地区において拠点を活用した相談窓口の設置・運営などを支援することで、地区福まちが「住民の困りごとを把握し、解決の道筋を考え、ノウハウとして蓄積していく仕組みづくり」を進める。

〔支援地区〕養成した福まち活動調整員の配置状況や地区福まちの活動に応じて、拠点PRのためのチラシ作成や、専門機関と連携した相談活動の実施、相談対応にかかわるマニュアル作成といった支援活動を随時展開する。

#### ⑦地域見守りネットワーク推進会議の開催

##### ア 札幌市地域見守りネットワーク推進会議の開催

〔委 員〕

地域関係者：地区福まち（代表）、地区民児協（代表）

公的機関：北海道警察生活安全部、札幌市消防局警防部、札幌市保健福祉局総務部、札幌市都市局市街地整備部

関係機関・団体：日本賃貸住宅管理協会北海道支部、北海道マンション管理組合連合会、地域包括支援センター（代表）、障がい者相談支援事業所（代表）

民間企業：生活協同組合コープさっぽろ、株式会社エンパイアー、札幌ヤクルト販売株式会社、道新会札幌八日会、明治安田生命保険相互会社、株式会社セブン-イレブン・ジャパン、佐川急便株式会社、第一生命保険株式会社、日本郵便株式会社、生活クラブ生活協同組合、日本生命保険相互会社、株式会社あいプラン、明治フレッシュネットワーク株式会社、三井住友海上あいおい生命保険株式会社、クオール株式会社、ノーリエ合同会社、株式会社日信、株式会社COTOTORI、株式会社ジェイコム札幌、株式会社ハート倶楽部、太平洋興発株式会社、大和ライフネクスト株式会社、株式会社シニアライフクリエイト、ヤマト運輸株式会社

（市見守り協定締結 24 事業者）

〔内 容〕地域（地区福まち）と各種民間事業者等が連携した重層的な見守りの仕組みづくりに向けた体制整備を進める。

第1回 日 時：令和5年7月6日

場 所：札幌市社会福祉総合センター1階技能習得室

参加者：28名（ネットワーク会議委員、区社協等）

内 容：事業者等による見守り事業実績報告（前年度実績）

新規見守り協定締結事業者の活動紹介について

令和4年度札幌市事業者等による見守り事業の実績報告

区社協と見守りネットワーク企業との連携について  
令和4年度各区社協「見守りネットワーク会議」開催報告ほか

第2回 日 時：令和5年12月12日

場 所：札幌市社会福祉総合センター4階視聴覚兼会議室

参加者：31名（ネットワーク会議委員、区社協等）

内 容：令和5年度福まちフォーラムの開催報告について  
「福まち活動の手引き」作成に係る協力依頼について  
事業者の取組みと地域のニーズについて（情報・意見交換）ほか

イ PRリーフレットの作成

〔内 容〕見守り協定締結事業者の取組みや、地区福まちと連携した活動事例を紹介するリーフレットを作成し、重層的な見守りの仕組みづくりに対する理解とネットワークの更なる拡大を目指す。

〔作成物〕PRリーフレット（A3版2つ折り：3,800枚）

ウ PRバッジの作成

〔内 容〕見守り協定締結事業者が身に付けるバッジを作製することによって、本事業を市民へ広く周知し、理解促進を図るとともに、地域住民とコミュニケーションを図るツールの1つとして活用し、緊急時の連携体制の構築にもつなげていく。

〔作成物〕PRバッジ（安全ピンタイプ：800個）

エ 各区における地域見守りネットワーク推進会議の開催支援

〔内 容〕地域と各種民間事業者等が連携した見守り体制の整備を推進するため、各区域において区地域見守りネットワーク推進会議を年1回（原則）催した。

	日時・場所	主な出席者
中央区	2月26日（カナモトホール）	あいプラン、ヤクルト、消防、福まち、区役所等
北区	2月2日（北区民ホール）	日信、日本郵便、警察、消防、区役所、福まち等
東区	1月24日（東区民センター）	コープさっぽろ、日信、福まち、区役所等
白石区	11月15日（白石区民センター）	クオール、道新八日会、福まち、区役所等
厚別区	1月23日（アークシティホテル）	大和ライフネクスト、警察、消防、区役所、福まち等
豊平区	12月1日（豊平区民センター）	八日会、ヤクルト、警察、消防、区役所、民児協、福まち等
清田区	2月1日（清田区役所）	シニアライフクリエイト、警察、消防、区役所、福まち等
南区	7月28日（南区民センター）	セブン、警察、区役所、福まち等
西区	3月11日（西区民センター）	太平洋興発、シニアライフクリエイト、警察、消防、区役所、福まち等
手稲区	2月9日（手稲区民センター）	道新八日会、シニアライフクリエイト、第一生命、民児協、警察、消防、区役所、福まち等

オ 地区圏域における見守りネットワークの構築に向けた各種取組の支援

〔内 容〕地域と各種民間事業者等が連携した見守り体制の整備を推進するため、地域からの要望に応じて地区圏域で研修会等を開催する。

日 時	実施先	取組説明者
4月19日	手稲区星置地区 民生委員児童委員協議会	・生活協同組合コープさっぽろ 宅配事業部 井村 宜史氏 ・北海道新聞 渋川販売所 代表取締役 渋川 悟氏 ・北海道新聞 販売局 堤 一哲氏 ・星置地区民児協 大西 國男 会長
5月25日	西区山の手地区 民生委員児童委員協議会	・(株)日信 専務取締役 東 範英氏
6月23日	北区麻生地区 民生委員児童委員協議会	・クオール(株)北海道事業部 佐藤 暁彦氏
7月19日	手稲区新発寒地区 民生委員児童委員協議会	・(株)日信 専務取締役 東 範英氏 ・(有)北海道新聞松岡販売所 代表取締役 松岡 欣寛氏
7月20日	厚別区もみじ台地区 福祉のまち推進センター・ 民生委員児童委員協議会	・生活協同組合コープさっぽろ 宅配事業部 豊田 真人氏 あんしんトレーナー 小野田 氏 ・札幌ヤクルト販売株式会社 広報室 室長 田村 圭氏
7月21日	豊平区福住地区 福祉のまち推進センター	・生活協同組合コープさっぽろ 宅配事業部 矢口 誠氏 ・札幌ヤクルト販売(株) 広報室 主任 堀 正剛氏 ・どうしん中川販売店 代表取締役 中川 勝三氏 ・(株)ジェイコム札幌 地域プロデューサー マネージャー 雨尾 俊英氏 地域プロデューサー 小原 昇嗣氏
8月22日	手稲区富丘西宮の沢地区 民生委員児童委員協議会	・宅配クック123 札幌西店 店舗責任者 松穂 弘次氏
12月22日	豊平区東月寒地区 民生委員児童委員協議会	・生活協同組合コープさっぽろ 宅配事業部 矢口 誠氏 西岡センター センター長 堤 亮子氏
2月19日	北区幌北地区 民生委員児童委員協議会	・北海道新聞 高橋販売所 代表取締役 高橋 宏之氏 ・生活協同組合コープさっぽろ 札幌西地区あんしんトレーナー 長内 真生氏
2月22日	豊平区平岸地区 民生委員児童委員協議会	・札幌ヤクルト販売(株) イベント推進課 課長 谷口 勇人氏 ・道新りんごステーション 代表取締役 伴野 卓磨氏
2月26日	北区幌西地区 民生委員児童委員協議会	・(有)八重樫新聞販売所 代表取締役 八重樫 美有氏
2月28日	豊平区西岡地区 民生委員児童委員協議会	・生活協同組合コープさっぽろ 宅配事業部 矢口 誠氏 西岡センター センター長 堤 亮子氏 ・(株)道新もとむら 代表取締役 元村 靖氏 ・宅配クック123 札幌中央店 代表取締役 森 靖敬氏
2月29日	南区簾舞地区 福祉のまち推進センター・ 民生委員児童委員協議会	・生活協同組合コープさっぽろ 宅配事業部 矢口 誠氏 石山センター センター長 鈴木 希永子氏 ・宅配クック123 札幌南円山店 店舗責任者 土生 大地氏

⑧福まち活動の推進にかかわる手引書・事例集等の作成

⑨社協ホームページにおける地区福まち情報の充実

・各区社協HPにて「福祉のまち推進センターニュース」を随時更新

⑩報道機関などを活用した積極的な周知活動の展開

テレビ・ラジオ・新聞等を活用し、福まち活動の紹介等を随時実施する。

⑪コミュニティソーシャルワーク機能の強化

〔内 容〕「地区福まちの未来像と区・市社協の役割（H26）」に基づく  
取組として、コミュニティソーシャルワーク（CSW）機能の  
強化を以下のとおり進める。

ア 地区福まち情報の収集・記録・整備にかかわる支援

社協活動の見える化に向けて、区社協の地区福まち支援に係る各種記録  
等の作成・整備を進め、全市的に支援ノウハウの蓄積と共有化を図る。

○地域支援業務にかかわる記録票

- ・地域支援援助記録票〔会議・打合せ・研修・行事用〕 → 通年作成
- ・地域支援援助記録票〔個別相談用〕 → 通年作成
- ・地区社協組織図・福まち構成図 → 随時更新
- ・福まち基本情報シート → [全区4～7月更新]
- ・実施指定地区にかかわる記録票（段階的に指定地区拡大）

H27～R4：各区指定実施（全89地区実施）

（指定地区において作成・更新する書類〔課題分析票、支援計画票、支援実施票、町内会・自治会基礎データ〕）

○個別支援業務にかかわる記録票：全地区対象

- ・個別支援対応票・個別支援援助記録票 → 通年作成
- ・個別支援検討会議報告書 → 通年作成

以上の各種記録票等については、各区社協で作成更新のうえ整備し、随時区社協内での情報共有や地区支援の検討・合意形成に活用するとともに、必要な内容・情報は、地区福まちの活動者とも共有し、地区福まちに対する支援活動のレベルアップへとつなげる。

- イ コミュニティソーシャルワークスキルアップ事業の実施（会議・訪問・研修）  
〔内 容〕「地区福まちの未来像と区・市社協の役割（H26）」に基づく取組として、コミュニティソーシャルワーク（CSW）機能の強化を以下のとおり具体的に進める。

〔具体的な取組〕

○CSWにかかわる知識・技術の習得

- ・新人職員等に対する「地区福まちの未来像と区社協及び市社協の役割」に関する説明の実施（4/21 7名参加）
- ・区社協若手職員実践研修会の開催（5/29、8/3、12/27）
- ・区社協職員実践報告会の開催（9/21）
- ・道内外CSW研修への職員派遣  
（道社協CSW実践研修への職員派遣：10/26～10/27 2名派遣）
- ・CSW機能強化研修会（時期未定 名参加）

○各種支援情報の共有化（各種業務担当者会議の開催）

- ・福まち業務担当者会議：年3回開催（社会福祉総合C会議室）  
（第1回：6/6、第2回：12/5、第3回：2/20）
- ・サロン業務担当者会議：年2回開催（社会福祉総合C会議室）  
（第1回：6/29、第2回：1/16）
- ・福祉除雪業務担当者会議：年3回開催（社会福祉総合C会議室）  
（第1回：7/14、第2回：10/17、第3回：3/15）

⑫包括的な支援体制の整備

〔区社協に寄せられた地域生活課題の内容および対応結果〕 〔単位：件〕

分類	内 訳	令和5年度
相談受付件数		251
身体状況	要支援	57
	要介護	34

	障がい	12
	その他	148
相談内容 ※ 重複あり	見守り	6
	生活支援	201
	認知症	6
	引きこもり	4
	虐待	3
	その他	31
対応結果	課題解決	143
	課題改善による支援停止	84
	その他（入院・調整中）	24

### (3) ふれあい・いきいきサロン事業の拡充

#### ふれあい・いきいきサロン事業の拡充《1（2）》

高齢者、障がい者、子育て親子など、住民が定期的に集い交友関係を築いていく場づくりとして、引き続きサロン活動の拡充を図り、孤立死や悪質商法の防止・早期発見を図りながら、ゴミ出しや除雪など、地域での日常生活支援を拡げていく基盤整備を進めます。



#### ①サロンの登録及び助成

〔内 容〕 高齢者や障がい者、子育て親子が集い交友関係を築くための場づくりとして、引き続きサロン活動の拡充を図り、孤立死や悪質商法の防止・早期発見、更には、ゴミ出しや買い物などの軽易な生活支援を拡げていく地域での基盤づくりを進める。

〔新規登録サロン〕 20 サロン（内訳：高齢 17・子育て 1・複合型 2）

〔活動中サロン〕 537 サロン

（内訳：高齢 401・子育て 96・障がい 1・複合型 38）

《ふれあい・いきいきサロン登録・助成》

〔単位：団体〕

分 類	種 類	令和 5 年度	令和 4 年度
登録総数		537 (活動休止・中止除く)	564 (活動休止・中止除く)
種別登録数	高齢者	401	419
	子育て	96	90
	障がい者	1	1
	複合型	39	54
新規登録数		20	17

#### ②サロン活動情報の収集と提供

四半期ごとに区別のサロン一覧表の作成や、各種広報誌やホームページ等にて随時情報提供を行った。

### ③サロン活動にかかわる統計資料の作成

登録サロンの実施状況の傾向を把握し、それを活用・分析することによって今後のサロン事業の充実を図るため、各区統一様式に登録サロンデータを入力した統計資料を作成する。

### ④コロナ禍におけるサロンの活動支援

#### ア 助成対象の拡大

集まって開催するサロン活動が制限される中、参加者同士のつながりを維持する取組みを支援することでサロン活動が継続されるよう、令和3年度から、集う以外の活動（戸別訪問、ハガキ・手紙の郵送、電話、弁当等の配布、散歩等の外出及びオンラインによる活動をいう。）も助成対象としている。

## （４）福祉除雪事業の充実

### 福祉除雪事業の充実《1（3）》

福祉除雪事業の円滑な制度運営を図るため、地域協力員のさらなる確保に向けた働きかけを、様々な年代の市民、様々な市内の組織（地域組織・企業等）に対し進めます。



また、将来に向けて安定した制度運営が図れるよう、市民と地域協力員双方のニーズを踏まえ、継続して、現行制度の見直しを行政に働きかけるとともに、地域協力員が活動しやすい環境づくりに努めます。

《実施状況》（申込期間：8月14日～9月15日※事情がある場合に追加対応）

実施状況	令和5年度	令和4年度
申込数 (冬季支援事業分)	6,201 世帯 (1世帯含む)	6,427 世帯 (1世帯含む)
該当世帯数 (冬季支援事業分)	5,851 世帯 (1世帯含む)	6,160 世帯 (1世帯含む)
非該当世帯数	35 世帯	36 世帯
辞退世帯	315 世帯	231 世帯
該当要件調査中	0 世帯	0 世帯

地域協力員	年度	人数	対応世帯数	割合
地域組織 (近隣協力員)	5	2,090 人	3,898 世帯	64.2%
	4	2,066 人	3,992 世帯	64.0%
NPO	5	5 団体	37 世帯	0.6%
	4	6 団体	41 世帯	0.7%
福祉施設	5	11 団体	60 世帯	1.0%
	4	9 団体	63 世帯	1.0%
学校	5	2 校	0 世帯	0.0%
	4	2 校	6 世帯	0.1%



地域企業	5	94 社	1,484 世帯	24.5%
	4	87 社	1,542 世帯	24.7%
防災協加盟業者	5	94 社	589 世帯	9.7%
	4	91 社	760 世帯	9.6%

※途中で区分が異なる地域協力員に変更となった場合(地域組織と企業等)、対応世帯数は重複計上

### ①地域協力員確保に向けた取組の継続・強化

#### ア 企業・団体・学校等への協力依頼の拡大

〔市社協〕市内中学校・自衛隊 隊友会への協力依頼

〔各区社協〕区の特長や状況等を踏まえ、区社協ごとに様々な場面・機会を活用して福祉除雪地域協力員の募集を働きかける。

(区連町協連絡協議会、区災害防止協力会、区自立支援協議会、区土木センター、中学校等)

#### イ 除雪ボランティア説明会の実施

〔内 容〕引き続き福祉除雪地域協力員を中心に除雪ボランティア活動への一層の市民理解と協力を求めるための説明会を適宜開催する。

〔開催日・場所〕令和5年9月8日 ボランティア活動センター

令和5年10月19日 ボランティア活動センター

#### ウ 情報媒体の活用による地域協力員の発掘

市・区社協が一体となり、ラジオ・新聞・広報さっぽろ・本会広報誌やホームページ・PRチラシの町内回覧・地下鉄掲示版へのポスター掲示など、様々な媒体を活用し、幅広い世代が身近な地域福祉活動に参加できる取り組みとして、地域協力員の募集を積極的に実施する。

○地域協力員募集ポスターによる PR 活動

○マスコミを活用した PR 活動

○中学生向け協力員募集チラシによる PR 活動

○地域新聞ふりっぱー広告を活用した PR 活動

○北海道新聞広告を活用した PR 活動

○郵便局の配達地域指定郵便を活用した PR 活動

○北海道新聞折込チラシを活用した PR 活動

### ②企業、団体等による除雪ボランティア活動の推進

〔内 容〕自力での除雪が困難な高齢者・障がい者世帯等を対象に、福祉除雪では活動外となる場所(窓・灯油タンク・ガスボンベ周辺等)を中心とした単発の除雪支援を、企業・団体(労働組合・ボランティア団体)の協力を得て実施する。

○実施日：令和6年1月下旬～2月上旬(6日間)

○協力企業・団体数、活動者数：26企業・団体、346名

○実施世帯数：53世帯(申込世帯55世帯中活動中止2世帯)

### ③事業内容を検証するためのアンケート調査の実施

〔内 容〕今後の事業内容を検証する参考とするため、事業年度終了後に利用世帯・地域協力員(個人・団体)を対象に、送付先を無作為抽出のうえアンケート調査を実施する。

また、協力員の担い手不足といった課題が顕著となっていることから、新たな取り組みとして、利用者と協力員の調整を行

っている町内会及び地区福まちセンターを抽出し、現状や気になる点などを把握し、将来に向けて安定した制度運営の参考とするためアンケート調査を実施する。

- ① 利用世帯 900 世帯（前年度より 300 世帯増）
- ② 地域協力員／個人用（地域組織）1,115 名（前年度より 515 名増）
- ③ 地域協力員／団体用（企業等） 全て（前年度同様）

## 〔2〕 ボランティア活動の推進

### ボランティア活動の支援と促進《2（1）》

ボランティア活動に取り組んでいる人、また、これから活動を始めようという人への支援や活動の機会の創出を進めるため、ボランティア活動の広報・啓発、情報提供、コーディネート、人材養成をはじめ、超高齢社会を迎え、高齢者の生きがい・社会参加に向けた活動環境の整備、そして、いろいろな世代が活動に参加して、従来の「支え手」「受け手」という関係を越えてつながることができるよう支援を進めます。



### （1） ボランティア活動センターの運営

#### ① ボランティア相談・登録・コーディネートの実施

〔ボランティア登録状況〕

〔単位：名〕

	団体登録者数 (A)		個人登録者数 (B)	合 計 (C) = (A) + (B)
	団体数 (A')			
令和5年度	31,637	526	1,970	33,607
令和4年度	33,275	543	2,014	35,289

〔ボランティア相談・需給調整〕

〔単位：件〕

区 分	令和5年度	令和4年度
福祉情報提供	1,899	2,722
寄附相談（物品等）	406	321
V活動希望相談	345	329
V要請相談	536	314
合 計	3,186	3,686

#### ② ボランティア活動拠点の運営

〔単位：団体・名〕

	利用団体数	利用者数
研修室A	481	3,826
研修室B	411	2,902
印刷室	197	323
合計	1,089 (935)	7,051 (5,573)

※（ ）内は令和4年度実績

《ボランティア活動用具の貸出件数》

区 分	保有数	令和5年度	令和4年度
車いす	10台	62	51
疑似体験セット	16セット	36	38
アイマスク	100枚	感染対策のため 貸し出ししていない	感染対策のため貸 出していない
白杖	32本	12	15
点字器	40台	14	18
合 計		124	122

③ボランティア活動情報の取り扱い

- ・ボランティア活動センターのボランティア募集掲示板の活用
- ・札幌ボラニュースの発行〔概ね隔月1,900部〕  
※希望者にはEメール添付送信。ホームページにも掲載
- ・市社協ホームページでのボランティア募集・団体活動紹介
- ・市社協広報紙「やさしいまち」及び区社協からの要請による当該広報紙等への情報掲載
- ・札幌市ボランティア連絡協議会・区ボランティア連絡会からの要請による当該広報紙への情報掲載
- ・広報さっぽろへの情報掲載（認知症サポーター、介護サポーターの各説明会・講座）
- ・市政情報媒体（地デジ・アプリ、イベント情報冊子）への情報提供
- ・北海道新聞「善意ボランティア」の欄ほか、各情報紙等への情報掲載の要請
- ・講座予定一覧冊子の発行〔発行部数〕3,500部
- ・講座一覧の本会ホームページへの掲載及び情報提供

④ボランティア活動保険等の加入取扱い

〔加入状況〕

区 分	令和5年度	令和4年度
ボランティア活動保険（名）	29,045	28,581
ボランティア行事用保険（名）	69,434	45,332

⑤ボランティア講座・セミナーの開催と開催一覧の冊子作成

講座形式	令和5年度		令和4年度	
	講座数	受講者数	研修数	受講者数
集合型	139講座	1,258名	109講座	975名
出張型	163テーマ 213講座	8,630名	153テーマ 146講座	7,962名
計	352講座	9,888名	255講座	8,937名

「冊子に掲載した主な講座」

- これからボランティア活動をスタートしたい方に【全3講座】  
シニア世代のボランティアはじめての一步 など
- ボランティア活動を深めたい方に【全12講座】  
傾聴ボランティア養成講座、朗読ボランティア養成講座、演芸ボ  
ランティア講座、生活支援活動担い手講座 など
- 地域密着型のボランティア活動を目指す方に【全11講座】

地域の高齢者、障がい者、子ども・若者について学ぶ講座、認知症サポーター養成講座 など

○福祉をじっくり学びたい方に【全6講座】

1日福祉セミナー（6種）、「ふくし」体験講座（夏休み・冬休み）、なるほど！実になる介護保険 など

○活動に取り組む施設・法人に【全2講座】

福祉施設職員ニューパワー全体セミナー、社会福祉法人の社会貢献セミナー

○登録して行うボランティア活動【全8講座】

障がい者講師養成講座、障がい当事者スピーチリレー、介護サポーター登録説明会、「ほっ・とプラザ」協力会員登録説明会・活動前研修、「さっぽろ子育てサポートセンター」会員登録説明会、日常生活自立支援事業 生活支援員 登録に向けた研修・説明会 など

○出張講座【全10講座】

地域見守りサポーター養成講座、災害時のための地域支え合い研修、始めてみよう！ボランティア活動、かんたん！らくらく介護教室、なるほど！実になる介護保険 など

⑥ボランティア体験事業の実施

	中央区	北区	東区	白石区	厚別区	
受入施設 ・団体数	27 30	64 27	55 68	38 20	42 42	
活 動 プログラム数	81 75	134 62	135 162	69 39	119 119	
	豊平区	清田区	南区	西区	手稲区	合 計
受入施設 ・団体数	45 32	34 28	30 26	50 41	24 20	409 334
活 動 プログラム数	114 95	140 62	80 62	146 121	73 54	1,091 851

※上段は令和5年度、下段は令和4年度実績

⑦ボランティア活動手引書の作成

〔名 称〕 災害ボランティアハンドブック

〔部 数〕 3, 0 0 0部

〔配布先〕 災害ボランティアに関心のある方

⑧ボランティア活動センター運営委員会

○第1回

〔日 時〕 令和5年8月8日

〔会 場〕 札幌市社会福祉総合センター4階ボランティア研修室A

〔議 題〕 (1)ボランティア活動センター令和4年度の事業実績について  
(2) 情報交換

〔出欠状況〕 出席委員 4/9名

○第2回

〔日 時〕 令和6年3月7日

〔会 場〕 札幌市社会福祉総合センター4階ボランティア研修室A

- 〔議 題〕 (1) ボランティア活動センター令和6年度事業  
 (2) ボランティア活動センター運営委員会委員任期満了に伴う次期就任の継続意向確認  
 (3) 情報交換  
 (4) 令和5年7月秋田市豪雨災害の本会支援職員活動報告
- 〔出欠状況〕 出席委員 4/7名

## (2) 福祉教育支援の推進

### ①社会福祉協力校の指定促進と支援

≪社会福祉協力校の指定促進と支援≫

指定校の数 (令和5年度実績)

〔単位：校〕

種別	小学校	中学校	高等学校	中等教育校	特別支援学校	合計
当年度新規校	0	0	1 英藍	0	1 真駒内養護	2
指定2年目	1 芸術の森小	0	1 静修	0	1 みなみの杜高等支援	3
指定3年目	0	0	0	0	0	0
指定終了校	210	96	45	1	1	353
合 計	211	96	47	1	3	358

再指定協力校の数 (令和5年度実績※平成21年度～)

〔単位：校〕

種別	小学校	中学校	高等学校	中等教育校	特別支援学校	合計
当年度再指定	2 中央小、あいの里西小	2 新琴似北中 太平中	1 北斗	0	0	5
再指定2年目	1 前田小	0	1 創成	0	0	2
再指定3年目	1 八軒西小	0	0	0	0	1
再指定終了校	26	7	1	0	0	34
合 計	30	9	3	0	0	42

### ②福祉教育支援関連本の作成・配布

ア 「ふくし読本」地域でともに生きる～みんなのやさしさ～ (小学校高学年向け)

〔内容〕「ふくし」ってなんだろう／地域を知る／ともに生きる／福祉のまちづくり／わたしたちにできること／じぶんにできることはなんだろう

〔部数〕16,800部

〔配布先〕市内小学校5年生全児童

イ 地域・学校・社協ですすめる「福祉教育 (ふくし学習) ハンドブック」(教員向け)

〔内容〕学校と共有したい基本的視点／「ふくし読本」を使った授業展開／福祉教育のポイント

〔部数〕2,100部

〔配布先〕市内小学校5・6年生全学級

### (3) 障がい福祉連携事業の推進

#### ①障がい者講師等派遣事業の実施

##### 障がい者講師等養成・派遣事業の実施《9（1）》

障がい当事者を講師として養成し、学校や企業、町内会等に派遣することで、障がいに対する市民理解が深まることを期待し、障がい者の社会参加がより促進され、ノーマライゼーションの理念が実現する社会を目指します。

また、当該事業を広く障がいに対する市民理解を深めることを目的とした、「障がい当事者スピーチリレー」を開催し、登録講師の活躍する機会創出及び拡大を図ります。

#### ア 障がい者講師の派遣

〔登録数〕 105 名

〔派遣先〕 市内小・中・高等学校・企業・福まちなど

〔単位：回・名〕

	令和5年度	令和4年度
回数	136	119
聴講者	7,704	6,385

#### イ 障がい者講師養成講座

〔日 時〕 令和5年6月15日～7月20日（全7日間）

〔実施方法〕 集合型

〔参加者〕 9名（うち修了生8名）

〔内 容〕 各種障がいの理解と模擬講演

〔講 師〕 各専門機関職員及び当事者（養成講座修了生）

#### ウ 「障がい当事者によるスピーチリレー」の開催

〔日 時〕 令和5年9月9日

〔実施方法〕 集合型

〔参加者〕 事前申込者37名・当日参加者20名

〔内 容〕 10名の障がい当事者によるスピーチをリレー形式でつなぐ。

当事者のスピーチ他、共催団体「すぷりんぐ」の団体紹介も併せて実施。

### (4) 札幌市介護サポートポイント事業の実施

#### ①介護サポーター登録説明会の開催

##### ア 受入施設数・サポーター登録者数

〔単位：事業所・名〕

	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	合計
受入施設数	19	38	24	24	17	23	23	9	24	23	224
サポーター登録数	179	236	179	119	175	154	105	153	177	160	1,637
	187	232	181	120	175	153	106	165	186	165	1,670

※上段は令和5年度、下段は令和4年度実績

※受入施設にはデイサービス、デイケア含む



イ 介護サポーターの登録拡充のための広報、活動等の全般支援

a 介護サポーター事前説明会の開催（集合・出張形式）

〔単位：回・名〕

	令和5年度	令和4年度
回数	16 (主催形式16、出張形式0)	16 (主催形式16、出張形式0)
受講者	128	163

②受入施設の拡大

ア 受入施設の拡充、受入環境の整備

a 施設等からの要請による新規受入施設説明会の開催

〔単位：回・事業所〕

	令和5年度	令和4年度
回数	5(主催0回 個別5回)	1(主催0回 個別1回)
施設数	5	1

(5) 市・区災害ボランティアセンターの推進

災害時のボランティア体制と活動環境整備の促進《2(2)》

札幌市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルに基づき、大規模な災害が発生した場合のセンター設置手順の確認をはじめ、その後の円滑な運営を図るため、支援協定締結先との連携と行動の明確化に取り組むとともに、運営を支援する協力者の養成、災害ボランティアセンターが各区で機能し、設置場所の確保及び適切な受入対応が図られるよう、継続して札幌市との協議を進めます。



①円滑な設置・運営に向けた取り組み

ア 災害ボランティアコーディネーター養成・資質向上研修会への参加  
(道社協主催)

〔日 時〕 令和5年6月9日

〔場 所〕 北海道立道民活動センターかでの2.7

イ 令和5年度北海道災害ボランティアセンターWEB講座(道社協主催)

〔日 時〕 令和5年5月30日

〔場 所〕 Web 会議サービス「Zoom」

〔内 容〕 災害ボランティア・災害ボランティアセンターの基礎講座

ウ 「令和5年度中央区防災体験研修」

(札幌市社協・中央区社協 共催事業)

〔日 時〕 令和5年9月11日

〔場 所〕 札幌市社会福祉総合センター

〔内 容〕 第1部(講話)

「災害ボランティアセンターの役割と機能について」

札幌市社協ボランティア活動センター所長 大能 文昭

「防災食について」

札幌保健医療大学栄養学科 教授 百々瀬 いづみ 氏

第2部（体験）

煙体験テント・消火器訓練（道民防災コンサルタント協力）

キッチンカーでの食事提供（北新ケータリング協力）

〔参加対象〕 連合町内会・地区社協、民生委員児童委員協議会、ボランティア活動実践者、学生ボランティア、区保健福祉部

エ 社協の災害支援体制と活動強化に関する会議の参加（全社協主催）

〔日 時〕 令和5年6月7日

〔場 所〕 全社協 ホールおよび5階会議室

オ 秋田市災害ボランティアセンター支援報告会（市社協主催）

〔日 時〕 令和5年10月20日

〔場 所〕 札幌市社会福祉総合センター

カ 被災・避難者への長期的支援のあり方を検討する情報共有

ミーティング（NPO 法人北海道 NPO サポートセンター主催）

〔日 時〕 令和6年1月26日

〔場 所〕 Web 会議サービス「Zoom」

キ 令和5年度 北海道災害ボランティアセンター

災害ボランティア担当者 意見交換会（道社協主催）

〔日 時〕 令和6年2月1日

〔場 所〕 Web 会議サービス「Zoom」

〔内 容〕 災害ボランティアセンター体制整備における課題・取り組みについて

ク 札幌市災害ボランティアセンター支援に関する協定締結式

〔日 時〕 令和6年3月27日

〔場 所〕 札幌市社会福祉総合センター

〔内 容〕（株）ダイナムとの災害ボランティアに伴う駐車場の使用に関する協定の締結

②災害ボランティア活動各種環境整備のための講座

ア 災害被災者生活支援ボランティア入門講座

イ 災害救援活動＜災害時の人命救助活動＞

ウ 「災害時地域支え合い出張講座」の実施

〔単位：回・名〕

	令和5年度	令和4年度
回 数	8（出張5、主催3）	2（出張2、主催0）
受講者	186	28

（6）部外関係団体との連携と支援

①札幌市ボランティア連絡協議会に対する支援

ア 事業支援

a ボランティア講演会

〔日 時〕 令和5年6月12日

〔場 所〕 札幌市社会福祉総合センター

〔内 容〕 mamma dou-douによる演奏

b ボランティアリーダー研修会



〔日 時〕 令和5年11月8日

〔場 所〕 陸上自衛隊真駒内駐屯地

〔内 容〕 施設見学・駐屯地の業務について

- c ボランティアセミナー（札幌市ボランティア連絡協議会及び札幌市社会福祉協議会の共同企画として実施）

〔日 時〕 令和6年2月22日

〔場 所〕 札幌市社会福祉総合センター

〔内 容〕 「被災者生活支援ボランティア入門講座」

講師 災害ボランティアコーディネーター 吉崎 文浩 氏

- d 生徒・学生ボランティアとの交流・情報交換の支援

〔日 時〕 令和5年11月25日

〔場 所〕 真駒内総合福祉センター

〔内 容〕 札幌市立澄川中学校の生徒との情報交流

イ 収集ボランティア活動支援

ペットボトルキャップの収集支援

ウ 広報紙「ふれあいネットワークさっぽろ」の作成・発行支援

第56号 令和5年11月発行 5,000部

第57号 令和6年3月発行 5,000部

エ 会務の運営支援

a 総 会

〔日 時〕 令和5年6月12日

〔議 事〕 令和4年度 事業・決算・監査報告  
令和5年度 事業計画案・予算案審議  
役員承認及び任命について

b 役員会・監事監査

・三役会

令和5年4月24日、令和6年3月25日

・役員会

令和5年6月5日、令和5年10月18日、令和5年11月29日、  
令和6年2月14日、令和6年3月28日

・監事監査

令和5年6月5日

②札幌市在宅福祉活動団体ネットワークに対する支援

ア 研修・交流事業

a 研修会

○第1回

〔日 時〕 令和5年5月23日

〔場 所〕 社会福祉総合センター 4階 視聴覚兼会議室

〔内 容〕 「住み慣れた家でいつまでも」

〔講 師〕 特定非営利法人シーズネット  
理事長 奥田 龍人 氏

〔参加者〕 21 名

○第2回

〔日 時〕 令和6年2月20日

〔場 所〕 社会福祉総合センター 4階 視聴覚兼会議室

〔内 容〕 「住み慣れた家で最後まで～そこが知りたい在宅医療～」

〔講 師〕 医療法人札幌手術センター札幌麻酔クリニック

副院長 金谷 潤子 氏

〔参加者〕 58 名

b 茶話会

○第1回

〔日 時〕 令和5年7月25日

〔場 所〕 社会福祉総合センター 4階 視聴覚兼会議室

〔内 容〕 「だれでもできるPRのコツ」

〔講 師〕 株式会社石塚計画デザイン事務所

蔵田 恵 氏

〔参加者〕 21 名

c 情報交換会

〔日 時〕 令和5年11月28日

〔場 所〕 社会福祉総合センター 4階 視聴覚兼会議室

〔内 容〕 「ネットワークを活かして活動を広げよう」

〔講 師〕 フィールドクルーズ

代表 大野 大地 氏

NPO 法人北海道社会的事業所支援機構

副理事長 佐藤 隆 氏

〔参加者〕 17 名

イ 啓発事業

a 広報誌「手を繋ごう!在福ネット」の発行

〔発行月〕 令和6年3月

〔発行数〕 900部（社協ホームページ上でも公開）

b リーフレットの発行

〔発行月〕 令和6年3月

〔発行数〕 2,000部（社協ホームページ上でも公開）

ウ 市民向けイベント事業

〔日 時〕 令和5年9月23日

〔場 所〕 社会福祉総合センター4階 大研修室

〔内 容〕 フォーラム「だれでも安心して暮らせる地域をつくるために」

〔講 師〕 社会医療法人関愛会

地域福祉推進室長 宮田 太一郎 氏

だんだんワンコイン子ども食堂、気まぐれ八百屋だんだん

代表 近藤 博子 氏

NPO 法人さっぽろ福祉支援ネットワークあいなび

理事長 下川原 清美 氏

〔参加者〕 65 名

## エ 会務の運営

### a 総会

〔日 時〕 令和5年5月23日

〔場 所〕 社会福祉総合センター 4階 視聴覚兼会議室

〔内 容〕 令和4年度事業、決算、監査報告  
令和5年度事業計画(案)及び予算(案)

〔参加者〕 22名

### b 役員会

7回

### c 会員の加入促進（通年）

## ③札幌スノーバスターズ除雪ボランティア活動による他部署事業への協力

被災地のボランティア活動に参加した方々の発意により発足したグループで、市民へのボランティア募集を呼びかけながら、継続的に除雪ボランティア活動を実施している。福祉除雪の対象としていない軒下、窓下、物置入口前に堆積した雪や、屋根から落下し堆積した雪を中心に、可能な範囲で除雪ボランティア活動を継続している。（令和5年度は活動依頼がなく実績なし）

## 〔3〕権利擁護事業の推進

### （1）札幌市成年後見推進センター運営業務

#### 札幌市成年後見推進センターの運営受託《3（1）》

本会では、中核機関として「札幌市成年後見推進センター」運営を受託し、判断能力が十分ではない人を含む全ての市民が、安心して、いきいきと暮らし続けられる共生のまちづくりを目指す「市基本計画」の趣旨に基づき、成年後見制度に関する各種事業を実施します。



#### ①広報・啓発業務

##### ア センターパンフレット作成、各関係機関配布

作成部数：20,000部

配布先：地域包括支援センターや相談支援事業所、居宅介護支援事業所、福祉施設などの福祉関係機関、行政や公共施設等、病院、調剤薬局、医療ソーシャルワーカーなどの医療関係機関、特別支援学級、養護学校、当事者団体、その他

##### イ 札幌市社会福祉協議会ホームページ内に成年後見推進センターの役割や事業などの情報を掲載

##### ウ 関係者向け研修会の開催

〔開催日〕 ①令和5年7月26日②令和5年8月3日（午前・午後）③令和5年8月18日④令和5年8月31日（午前・午後）⑤令和5年9月12日・15日（午前・午後）⑥令和5年10月16日⑦令和5年10月21日⑧令和5年10月31日⑨令和5年12月12日⑩令和6年1月29日⑪令和6年2月1日⑫令和6年2月27日

〔場 所〕 ①かでの 2・7 ②④札幌市役所 12 階会議室③清田区民センター⑤社会福祉総合センター 4 階大研修室⑥北区役所会議室⑦社会福祉総合センター 4 階視聴覚兼会議室 ⑧香雪病院⑨東区民センター別館⑩札幌市立大学桑園キャンパス⑪手稲区民センター第 1・2 会議室⑫丘珠ふれあいセンター多目的ホール

〔内 容〕 成年後見制度の理解、成年後見制度に関する相談対応について、札幌市成年後見推進センターの取り組みについて 等

〔対象者〕 地域包括支援センター、相談支援事業所、区保健師、主任ケアマネジャー、ケアマネジャー、医療ソーシャルワーカー、介護予防センター職員、区社協職員、社会福祉士、カウンセラー、福まち活動者、民生委員・児童委員、看護学生等

〔開催回数〕 16 回

〔参加者／延べ人数〕 ①114 名②計 152 名③28 名④計 207 名⑤計 218 名  
⑥20 名⑦30 名⑧13 名⑨23 名⑩85 名⑪23 名⑫39 名

## エ 市民向け研修会、出前講座

〔開 催 日〕 ①令和 5 年 5 月 23 日②令和 5 年 6 月 27 日③令和 5 年 7 月 14 日④令和 5 年 7 月 25 日⑤令和 5 年 8 月 18 日⑥令和 5 年 9 月 11 日⑦令和 5 年 9 月 26 日⑧令和 5 年 11 月 17 日⑨令和 5 年 12 月 12 日⑩令和 5 年 12 月 25 日

〔場 所〕 ①②④⑦社会福祉総合センター 1 階アトリウム③⑤社会福祉総合センター 4 階大研修室⑥手稲中央会館⑧太平百合が原地区会館⑨東区民センター別館⑩社会福祉総合センター 4 階視聴覚兼会議室

〔内 容〕 ①②④⑦知っ得くひろば 老後の不安に備える～成年後見制度の豆知識～③⑩成年後見セミナー⑤市老連シニア大学研修⑥シニア大学手稲区同窓会⑧太平百合が原まちづくり協議会研修⑨東区生活支援ボランティアタッピー学習会

〔開催回数〕 10 回

〔参加者／延べ人数〕 ① 7 名② 6 名③30 名④ 5 名⑤110 名⑥10 名⑦15 名  
⑧24 名⑨ 9 名⑩12 名

※①②④⑦は札幌市社会福祉協議会総務課との連携で開催

※③⑩は札幌市ボランティア活動センターとの連携で開催

## ②相談業務

### ア 一般相談と個別相談

一般市民・関係機関を対象に、電話や来所による成年後見制度全般に関する一般相談を実施。個別的案件が伴う相談については個別相談とし、事前予約のうえ、週 3 日（火・木・金）9 時～16 時 45 分まで 1 相談 1 時間程度を目安として相談を実施。

〔制度全般に関する一般相談件数〕 455 件

〔個別的な案件に関する個別相談件数〕 876 件

### イ 専門相談

月 2 回（第 2・4 木）13 時～16 時に専門職（弁護士・司法書士・社会福

社士)が対応して実施

〔専門相談〕11件

#### ウ チーム化推進・支援

個別相談や専門相談を通じて、チーム支援に関係するノウハウの蓄積を図り、制度の利用を必要とする本人や親族、保健福祉・医療・地域の関係者等に必要な支援を行うための体制づくりを実施。

地域の相談支援機関（地域包括支援センターや障がい者相談支援事業所）から、個別ケースの検討会議等への参加・助言にかかわる協力依頼があった場合に、推進センター職員を派遣して必要な支援を行う。また、これらの支援を通してチーム支援に関わるノウハウ蓄積の強化を図る。

〔開催日〕①令和5年7月12日②③令和5年10月18日

④令和6年2月29日

〔区(種別)〕①白石区(高齢)②③白石区(高齢・精神障がい)④北区(知的障がい)

#### エ 出張相談会の実施

〔開催日〕①令和5年7月5日②令和5年7月13日③令和5年7月31日④令和5年8月26日・27日⑤令和5年9月13日⑥令和5年11月10日・11日

〔場所〕①⑤カナモトホール②エルプラザ③札幌文化芸術劇場 hitaru④地下歩行空間⑥札幌市社会福祉総合センター

〔内容〕市域で実施するイベント等において相談窓口を設置し、身近な場所での相談を実施

①社会福祉大会②札幌市精神障害者家族連合会研修会③民生委員児童委員大会④社協DXイベント⑤福まちフォーラム⑥福祉用具機器展 in さっぽろ

〔開催回数〕8回

相談方法の内訳

〔単位：件〕

	電話	来所	その他	計
令和5年度	933	211	187	1,331

専門相談実施件数

〔単位：件〕

	令和5年度	令和4年度
実施件数	11	10

関係者との調整件数（業務対応）

〔単位：件〕

	令和5年度	令和4年度
相談・調整件数	987	765

#### ③利用促進業務

各種事業連携（成年後見制度利用支援事業・市民後見推進事業・日常生活自立支援事業との連携）は、後述の該当事業報告にて記載のため省略。

#### ④後見人支援業務

親族後見人が抱える後見業務に関する不安や疑問などの解決に向けて、相談業務における各種取り組み（一般相談・個別相談・専門相談）を通じた支援を実施。

## ⑤協議会の運営

### ア 第1回札幌市成年後見推進協議会

〔開催日〕 令和5年8月9日

〔場 所〕 札幌市役所本庁舎 18階第二常任委員会会議室

〔内 容〕 令和4年度札幌市成年後見推進センターの事業報告について、成年後見制度利用支援事業の現状について、各委員からの報告、札幌市成年後見推進センター チーム化推進・支援について、関係者向け研修会について、各種 PR ちらしの作成と配布について

### イ 第2回札幌市成年後見推進協議会

〔開催日〕 令和6年2月29日

〔場 所〕 札幌市社会福祉総合センター4階視聴覚兼会議室

〔内 容〕 令和5年度札幌市成年後見推進センター事業報告について（令和5年4月～令和6年1月）、各委員からの報告、令和6年度札幌市成年後見推進センターの実施事業（案）について

## ⑥その他（各種ネットワーク機能の強化業務）

ア 家庭裁判所との連携強化（後見制度利用促進研究会） 2回

イ 法テラス札幌・札幌消費者センターとの情報・意見交換会 2回

上記ほか、必要に応じ調整が必要な案件の都度会議を開催。

## （2）成年後見制度利用支援事業

### 成年後見制度に関する事業の推進《3（2）》



判断能力が低下した認知症高齢者等に対する権利擁護を推進するために、市長による申立事務手続きや、市による費用助成手続き等（成年後見制度利用支援事業）を札幌市から受託し、成年後見制度の利用促進を図ります。

また、第3の後見人として「市民後見人」を養成し、後見活動を見据えたフォローアップ研修も実施します。市民後見人の後見活動（家庭裁判所からの審判に基づき）を支援するための体制整備が必要であり、専門職団体等と連携し協力を得ながら進めていきます。

## ①市長申立て事務及び報酬助成事務

### ○市長申立て事務

〔単位：件〕

		令和5年度	令和4年度
札幌市に進達件数		80	75
内訳	高齢者の方	66	59
	障がいのある方	14	16
申立対対応件数		79	71

申立て途中終了件数	29	34
その他対応件数	27	11
途中終了件数	15	13
合計（当該月末現在）	230	204

○後見人等報酬助成件数 [単位：件]

		令和5年度	令和4年度
助成決定件数		330	286
内訳	高齢者	206	156
	障がい者	124	130

○審判請求費用助成件数 [単位：件]

		令和5年度	令和4年度
助成決定件数		8	5
内訳	高齢者	7	5
	障がい者	1	0

## ②成年後見制度に関する相談の実施

相談・調整件数 [単位：件]

		令和5年度	令和4年度
成年後見制度関係		25	14
市長申立関係		5,027	5,115
報酬助成関係		1,859	1,860
審判請求費用		107	73
合計		7,018	7,062

## (3) 市民後見推進事業

### ①市民後見実施機関の役割

札幌市成年後見推進センター内に市民後見実施機関を設置

#### ア 札幌市市民後見推進事業運営委員会

- 第1回 令和5年4月11日
- 第2回 令和5年8月1日
- 第3回 令和5年10月11日
- 第4回 令和6年2月5日
- 第5回 令和6年3月21日

#### イ 札幌市市民後見推進事業運営委員会 受任調整部会

- 第1回 令和6年1月19日

### ②市民後見人の養成及び候補者の研修等の実施

#### ・養成研修 事前説明会

- 〔開催日〕 令和5年6月24日
- 〔場 所〕 札幌市社会福祉総合センター
- 〔受講者〕 98名

#### ・養成研修

- 基礎研修 令和5年9月1日～令和5年9月26日
- 〔受講者〕 14名

実務研修 令和5年10月30日～令和6年1月15日

〔受講者〕13名

〔最終修了者〕12名

・フォローアップ研修

〔開催日〕第1回 令和5年6月16日

第2回 令和5年8月22日

第3回 令和5年10月18日

第4回 令和6年2月20日

〔場 所〕札幌市社会福祉総合センター

〔受講者〕第1回50名 第2回44名 第3回63名 第4回 45名

※札幌市市民後見人候補者名簿登録者数：73名

・受任者研修

〔開催日〕第1回 令和5年7月12日

第2回 令和6年3月12日

〔場 所〕札幌市社会福祉総合センター


〔受講者〕第1回21名 第2回19名

③家庭裁判所の選任に基づいて後見活動を行う市民後見人の活動支援

④成年後見制度に関わる関係機関・団体との連携

#### (4) 日常生活自立支援事業

##### 権利擁護事業の推進《3（3）》

高齢や障がいのために、日常生活の判断に不安のある方が、地域で安心して暮らせるように、福祉サービスの利用支援を行います。

日常的な金銭管理や重要書類の預かり等を行いながら、関係機関と連携して、生活課題の解決を図ります。認知症高齢者等の契約者に対する相談対応を適切に行うため、生活支援員の資質向上を図ります。

また、家庭裁判所からの審判に基づき、法人として後見人を受任し、後見業務（身上監護及び財産管理）を適切に行います。

##### 相談・調整件数

〔単位：件〕

	令和5年度	令和4年度
相談・調整件数	15,951	18,190

##### 新規契約件数

〔単位：件〕

	令和5年度	令和4年度
高齢者	15	10
知的障がい	4	3
精神障がい	2	2
その他	0	0
合計	21	16

##### 解約延べ件数

〔単位：件〕

	令和5年度	令和4年度
高齢者	22	17



知的障がい	6	10
精神障がい	4	4
その他	2	1
合計	34	32

\*解約延べ件数は審査会にての承認件数のため年度をまたぐ審議も含まれるため別契約件数と異なる。

現契約件数

[単位：件]

	高齢者	知的障がい	精神障がい	その他	合計
現契約件数	66	54	31	3	154
	74	56	32	5	167

※上段はR5年度、下段は前年度末実績

別契約件数

[単位：件]

	契約等件数					契約者内訳				件数 契約前調整
	R4 年度末	契約	解約	転出入 (移管)	区別 件数	認知症 高齢者	知的障 がい者	精神障 がい者	その他	
中央区	17	5	5	0	17	9	6	2	0	2
北区	23	2	7	0	19	9	6	4	0	3
東区	22	2	3	0	21	8	10	3	0	10
白石区	11	0	2	0	9	4	5	0	0	1
厚別区	5	2	0	0	7	2	4	1	0	2
豊平区	22	2	2	0	22	9	4	7	2	6
清田区	9	1	1	0	9	4	4	1	0	0
南区	17	0	3	0	14	5	3	6	0	3
西区	22	3	5	0	20	8	6	5	1	6
手稲区	19	4	6	0	16	8	6	2	0	4
合計	167	21	34	0	154	66	54	31	3	37

生活支援員登録人数>>

[単位：名]

	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	市外	合計
R5年度	27	20	14	7	11	23	14	15	20	20	0	171
R4年度	23	16	12	7	8	19	10	12	17	14	0	138

①契約者への定期的な支援活動とモニタリングの実施

②生活支援員の養成と研修の実施

ア 啓発活動（出前講座など）

[内 容] 日常生活自立支援事業制度説明（事業説明）

[単位：回・名]

	令和5年度	令和4年度
回数	17	6
参加者数	417	89

イ 生活支援員登録に向けた研修・説明会

[開催日] ①令和5年6月22日 ②令和5年7月28日  
③令和5年8月30日 ④令和5年12月4日

[場 所] ①③④社会福祉総合センター  
②Lプラザ（出張研修）

[内 容] 日常生活自立支援事業の概要、生活支援員の活動の概要・実際（実践報告）他

[参加者／延べ人数] ①13名（内登録6名）②17名（内登録13名）

③24名（内登録10名）④10名（内登録5名）

ウ 生活支援員登録者研修

〔開催日〕①令和5年9月27日②令和5年10月24日

③令和5年11月20日

〔場 所〕①②③社会福祉総合センター

〔内 容〕①「あなたは大丈夫？騙されないぞ！いろいろな詐欺」

②アンガーマネージメント研修

③身近な相続手続き

〔講 師〕①北海道札幌方面中央警察署 薄野交番所長 杉本 徹氏

②オフィスT&C 伊藤 健司氏

③リブラ合同法律事務所 小泉 純氏

③権利擁護審査会の開催

権利擁護審査会 12回(月1回) ※5月書面議決

〔開催日〕毎月第3木曜日

〔場 所〕札幌市社会福祉総合センター

④関係機関・団体との連携推進

社協在宅支援推進部事業所長会議、調査所長会議、包括センター長会議にて日  
自利用促進と支援員登録に向けた研修への参加の周知について説明、協力依頼  
を実施。自立支援協議会相談支援部会にて日常生活自立支援事業に関する事業  
説明の実施。依頼に応じ、地域の民生委員やケアマネ等関係機関への説明会を行った。  
その他、成年後見推進センターとの相談に関する情報共有等の連携を推進した。

⑤周知活動の推進

各区社協だよりへの記事掲載依頼および、社協広報誌「やさしいまち」での事業  
内容の紹介及び生活支援員の募集について掲載依頼。

また、広報さっぽろにて記事を掲載し、事業周知及び生活支援員の登録に向けた  
研修への参加を呼びかけ。シニア大学や札幌市豊明高等支援学  
校にて講師を務め、事業に関する一般市民への周知活動を行った。

(5) 法人後見事業

・権利擁護審査会の開催

※ 権利擁護審査会（日常生活自立支援事業と併用）【再掲】 12回

〔単位：件〕

	高齢者	知的障がい	精神障がい	その他	合 計
現受任件数	2	3	0	0	5
	2	3	1	0	6

※上段はR5年度、下段は前年度末実績

〔単位：件〕

		令和5年度	令和4年度
新規受任件数		0	0
累 積 内 訳	認知症高齢者	2	3
	知的障がい者	3	3
	精神障がい者	0	1

\*令和5年6月8日に被後見人1名逝去

## (6) 障がい者あんしん相談事業

### ①障がいのある方の権利擁護等に関する相談の実施

〔相談件数〕

〔単位：件〕

	身体 危害	財産	相続	金融	雇用	職場 関係	知人 関係	家族 関係	その他	合計
令和5年度	4	9	14	18	13	82	12	34	2,608	2,794
令和4年度	7	4	9	27	3	61	31	40	2,284	2,466

### ②法律相談の実施

〔法律相談件数〕（毎月第2水曜日実施）

〔単位：件〕

	身体 危害	財産	相続	金融	雇用	職場 関係	知人 関係	家族 関係	その他	計
令和5年度	0	1	0	1	1	0	0	0	1	4
令和4年度	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2

○札幌市地域自立支援協議会への参画2回

## (7) 障がい者虐待相談事業

### ①障がいのある方の虐待に関する相談の実施

〔相談件数〕 114件（113件）

〔虐待通報〕 23件（24件）

〔単位：件〕重複あり

	身体的 虐待	心理的 虐待	性的虐待	放棄放任	経済的 虐待	その他	計
令和5年度	28	68	6	14	16	5	137
令和4年度	26	67	5	13	14	11	136

### ②虐待防止に関する広報、啓発活動、研修活動の実施

#### ア 障がい者虐待防止研修（動画配信）

〔開催〕（1）令和5年4月～令和6年3月

〔内容〕 「障がい者虐待防止に向けた取り組み」（アーカイブ）  
①障がい者虐待防止委員会 ②虐待発生予防に向けた研修等、③虐待発生後の対応、改善  
講師：学校法人日本医療大学 教員 山下 浩紀氏  
視聴回数：282回

〔開催〕（2）令和5年12月20日～令和6年3月31日

〔内容〕 「障がい者虐待は起こさない」養護者、支援者のための虐待防止の視点  
①取組時の留意点、②虐待発生時の対応、③権利擁護の視点、④養護者による障害者虐待が発生した場合の対応  
講師：学校法人関西金光学園 関西福祉大学 社会福祉学部社会福祉学科 教授 谷口 泰司氏  
視聴回数：334回  
備考：障がい者虐待防止研修（2）及び障がい者虐待防止啓発講座（2）は合同開催

#### イ 障がい者虐待防止啓発講座（動画配信）

〔開催〕（1）令和5年6月20日～令和6年3月31日

〔内容〕 「札幌市障がい者虐待相談の取り組み」

①障害者虐待防止法について、②障がい者虐待の種類・類型、③相談・通報のポイント、④虐待の対応、⑤虐待

を早期発見するために

講師：札幌市社会福祉協議会 障がい者虐待相談担当職員

視聴回数：860回

〔開 催〕 (2) 令和5年12月20日～令和6年3月31日  
〔内 容〕 「障がい者虐待は起こさない」 養護者、支援者のための虐待防止の視点

①取組時の留意点、②虐待発生時の対応、③権利擁護の視点、④養護者による障害者虐待が発生した場合の対応

講師：学校法人関西金光学園 関西福祉大学 社会福祉学部社会福祉学科 教授 谷口 泰司 氏

視聴回数：892回

〔開 催〕 (3) 令和5年4月～令和6年3月  
〔内 容〕 「知的・発達障害者の虐待被害を防ぐために」(アーカイブ)

①虐待被害の概況と背景、②知的発達障害の理解

講師：一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会 常務理事兼事務局長

公益社団法人日本発達障害連盟 常務理事

障害者差別の解消に向けた事例の収集・分析に係る調査研究院 又村 あおい 氏

視聴回数：400回

〔開 催〕 (4) 令和5年4月～令和6年3月  
〔内 容〕 「知的障がいを知ることでできる支援」(アーカイブ)

①息子の紹介、札幌市手をつなぐ育成会の紹介、③知的障がいに虐待がなぜ多いのか、④知的障がいて？、⑤親の気持ち

講師：一般社団法人札幌市手をつなぐ育成会 会長 長江 睦子氏

視聴回数：156回

〔開 催〕 (5) 令和5年4月～令和6年3月  
〔内 容〕 「障がいのある方と地域共生」(アーカイブ)

①障がい者との関わり方 ②心のバリアフリーはなぜ必要か、③まちの中のバリアと私たちにできること、知ってほしいマーク

講師：ユニバーサルデザイン有限会社環工房 代表取締役 牧野 准子氏

視聴回数：117回

ウ 障がい者虐待防止出前講座(障害福祉サービス事業所職員向け)

〔開 催〕 令和5年4月～令和6年3月

①リモート開催：8回、②オンデマンド開催：395 団体、  
視聴回数：4,521回

## エ 広報、啓発活動

虐待防止啓発パンフレット、講座の案内を公共施設、支援機関に幅広く配布。

## オ 自立支援協議会との連携

調整の結果、令和5年度は参加無し

## カ 障がい者団体への活動協力

〔開催〕 令和5年11月23日

〔内容〕 「第30回人権セミナー」開催に対する協力及び支援

①「あなたは人生を楽しく過ごせていますか？～命の大切さについて～」、②「虐待は嫌だ！恋愛・結婚も自由にしたい。だって自分の事だから」

参加人数：80名

## ③障がい者虐待防止ネットワーク会議

〔開催〕 第1回 令和5年9月20日 ※リモートによる開催

第2回 令和6年2月13日 ※リモートによる開催

## (8) 中国帰国者生活相談室運営事業

中国帰国者等の生活相談の実施

〔相談件数〕 4,457件 ( 4,042件)

〔単位：件〕

	就労	生活	国籍	医療	教育	住宅	日本語	悩み	支援 給付	支援 計画	その他	合計
令和5年度	0	639	0	2,229	616	77	0	10	430	33	8	4,042
令和4年度	0	704	7	2,546	582	65	0	12	497	34	10	4,457

〔その他〕

① 中国残留邦人等支援に係る研修会出席(1名)

〔開催日〕 令和5年10月27日終了

〔場所〕 かでる2・7

② 「中国・樺太帰国者を知る集い」(調整により欠席)

〔開催日〕 令和6年2月3日

〔場所〕 かでる2・7

③ 中国帰国者新年交流会は、令和5年度開催中止

## 〔4〕 生活困窮者自立支援

### (1) 各種資金貸付事業の推進

各種資金貸付事業の推進《4(1)》

低所得世帯などに対する各種資金貸付事業を通じて、今後の安定した生活を目指すことを基本に地域福祉の増進に繋がる事業のひとつとして取り組みます。



また、生活困窮世帯の自立支援においては、自立相談支援機関や関係機関との連携をより一層充実してまいります。

債権管理業務では、訪問等による償還業務に重点を置き、滞納世帯の生活状況に応じた必要な助言や関係機関へ橋渡しするなどの支援も併せて行います。

新型コロナウイルスの影響により減収になった世帯を支える、緊急小口資金特例貸付および総合支援資金特例貸付については、令和4年9月末をもって受付終了となりました。今後は、償還が困難な借受人へのフォローアップ支援等、関連する相談に、引き続き対応してまいります。

札幌市の依頼に基づき実施している「保育士修学資金等貸付事業」については、保育士資格の新規取得者の確保、保育士の離職防止、潜在保育士の再就職支援を図ることを目指しております。

①生活福祉資金貸付事業（不動産担保型生活資金、要保護世帯向け不動産担保型生活資金、臨時特例つなぎ資金を含む）

〔貸付実績〕

《生活福祉資金》

資金種別	年度	令和5年度		令和4年度	
		件数（件）	金額（千円）	件数（件）	金額（千円）
福祉資金		13	9,150	17	8,479
緊急小口資金		69	6,214	51	4,586
教育支援資金		137	267,127	140	279,630
臨時特例つなぎ資金		0	0	0	0
総合支援資金（新規）		1	474	0	0
総合支援資金（延長）		1	474	0	0
不動産担保型生活資金		5	4,234	2	80
要保護世帯向け不動産担保型生活資金		3	369	2	209
新型コロナウイルス対応貸付	緊急小口資金特例貸付	0	0	2,773	541,200
	総合支援資金特例貸付新規	0	0	2,766	1,430,581
	総合支援資金特例貸付延長	0	0	0	0
	総合支援資金特例再貸付	0	0	0	0
合計		221	283,439	5,747	2,264,476

※資金の件数（金額）は、申請処理件数であり、否決・辞退などで貸付に至らなかった件数（金額）も含まれている。

※『不動産担保型生活資金』および『要保護世帯向け不動産担保型生活資金』は、月額貸付のため、合計額に計上していない。

※新型コロナウイルス感染症対応の『総合支援資金特例貸付延長』は令和3年6月末、『総合支援資金特例貸付再貸付』は令和3年12月末、『緊急小口資金特例貸付』『総合支援資金特例貸付』は令和4年9月末で受付を終了している。

②特別（冬期）生活資金貸付事業

〔単位：件・千円〕

	令和5年度	令和4年度
貸付件数	4	16
貸付金額	200	800

③札幌市保育士修学資金等貸付事業

年度 資金種別	令和5年度		令和4年度	
	件数（件）	金額（千円）	件数（件）	金額（千円）
保育士修学資金	218	113,319	266	152,802
保育補助者雇上費	3	21,753	0	0
未就学児をもつ保育士に 対する保育料の一部貸付	39	9,186	31	7,264
保育士就職準備金貸付	9	3,491	5	1,889
合計	269	147,749	302	161,955
返還債務免除	31	7,494	46	20,818

※各資金で定められた期間、保育所等で保育業務に従事した場合は、返還債務が免除される。

④応急援護資金貸付事業

〔単位：件・千円〕

	令和5年度	令和4年度
貸付件数	5	6
貸付金額	328	488
償還中件数	978	1,207
償還完了件数	65	52

⑤あつたか応援資金貸付事業

〔単位：件・千円〕

	令和5年度	令和4年度
償還中件数	819	1,320
償還完了件数	79	98

※平成19年度・20年度実施事業であり、現在は償還業務のみとなっている。

⑥要保護世帯等援護事業

公的制度を補完するため、札幌市からの補助金を財源に、被保護世帯あるいは要保護世帯等を対象として、一時的な援助を行なっています。

- ア 要保護世帯援護一時貸付金（生活保護開始までのつなぎ資金）
- イ 一時宿泊困窮者緊急援護資金
- ウ 一時浮浪者援護資金（浮浪者移送費）
- エ 冬季暖房器具購入資金

⑦その他

- ア 生活福祉資金貸付調査委員会の開催  
毎月1回／計12回開催



## 〔貸付相談実績〕

資金種別		年度	
		令和5年度	令和4年度
福祉資金	福祉費	2,163	1,951
	緊急小口資金	4,738	3,534
	小 計	6,901	5,461
教育支援資金		7,713	7,087
臨時特例つなぎ資金		9	31
総合支援資金	生活支援費	931	680
	住宅入居費	7	13
	一時生活再建費	103	58
	小 計	1,041	751
不動産担保型 生活資金	低所得者向け	139	168
	要保護世帯向け	267	196
	小 計	406	364
応急援護資金		2,087	2,227
あったか応援資金		688	2,552
特別生活資金		191	466
保育士修学資金		2,339	2,658
コロナ特例（小口・総合）		6,014	14,547
生活困窮者自立支援金		3	556
年金担保貸付		24	27
離職者支援資金		80	85
その他		1,492	1,146
合 計		28,988	37,958

## 〔5〕 自主事業による在宅福祉サービス

## (1) 地域支え合い有償ボランティア事業

## 地域支え合い有償ボランティア事業《5（1）》

市民参加による相互扶助精神に基づき、日常生活に困りごとがある高齢の方、障がいのある方及び産前産後の家庭などを支援する「地域支え合い有償ボランティア事業」を会員と協働で実施します。



## ① 会員制による在宅福祉サービスの実施

《会員数》

〔単位：名〕

	令和5年度	令和4年度
利用会員	823	970
協力会員	529	505
合計	1,352	1,475



《サービス実績数》

〔単位：世帯・回・時間〕

		令和5年度	令和4年度
えぶろんサービス (家事援助)	世帯	3,335	3,341
	回数	11,075	10,929
	時間	15,273	16,694
かいてきサービス (生活援助)	世帯	795	1,005
	回数	2,481	3,297
	時間	2,410	3,068
お出かけ同行サービス (外出介助)	世帯	414	378
	回数	748	683
	時間	1,964	1,801
合計	世帯	4,544	4,724
	回数	14,304	14,909
	時間	19,647	21,563

※かいてきサービスは令和5年度より新規受付廃止、既存利用者のみ対応

②協力会員の募集・広報啓発活動

〔単位：回・名〕

	令和5年度	令和4年度
開催回数	12	13
参加者数 (内数:新規登録)	86 (79)	97(87)

③会報誌「ほっ・と通信」の発行

〔発行回数〕 3回発行(枚数計 4,300部)

④協力会員交流会の開催

スキルアップ研修と合同で年4回開催

⑤協力会員スキルアップ研修の開催

〔開催回数〕 年4回開催

(2) さわやかヘルプサービス

さわやかヘルプサービス《5 (2)》

介護保険法または障害者総合支援法では対応できないサービスを、自立支援・介護予防の観点からホームヘルパーが実施します。



	令和5年度	令和4年度
利用者数(名)	1,022	1,173
回数(回)	2,411	2,980
時間数(時間)	2,246	2,653
収入(円)	6,033,087	6,294,376

※利用者数は介護保険及び障害者総合支援利用者と重複する。

## 〔6〕介護保険法等による在宅福祉サービス

### （1）訪問介護事業及び総合事業訪問介護相当型サービス〔ヘルパーセンター〕

訪問介護及び札幌市日常生活支援総合事業《6（1）》

要介護又は要支援認定を受けた被保険者及び、日常生活支援総合事業対象者との契約により、ホームヘルパーが訪問介護計画、訪問介護相当型サービス計画に基づいた訪問介護、または訪問介護相当型サービスを提供します。



〔事業所〕中央、北、東、白石・厚別・清田、豊平、南、西、手稲  
（中央、北は24時間巡回型併設）

サービス	利用者数（人）		回数（回）		時間数（時間）	
	訪問介護	総合事業	訪問介護	総合事業	訪問介護	総合事業
令和5年度	12,096	7,882	101,965	35,954	105,502	31,297
令和4年度	12,529	8,201	109,364	37,964	114,684	33,234

### （2）地域密着型サービス事業

地域密着型サービス事業《6（2）》

夜間、ホームヘルパーの定期巡回と通報による随時訪問サービスを提供する夜間対応型訪問介護を実施します。

地域密着型通所介護は、介護保険の運営のみでなく、地域住民の活動の拠点となりうる多角的な機能を目指し、より活発な小規模通所介護事業を展開します。



#### ①夜間対応型訪問介護事業〔ナイトケアセンター〕

〔事業所〕中央〔単位：名〕

	令和5年度	令和4年度
利用者数	479	517

#### ②地域密着型通所介護事業

〔事業所〕まもりんガーデン澄川〔単位：名〕

	令和5年度	令和4年度
利用者数	1,678	1,398

### （3）居宅介護支援及び介護予防支援事業〔総合支援センターえがお、相談センター、地域包括支援センター（介護予防支援事業のみ）〕

居宅介護支援及び介護予防支援事業《6（3）》

要介護又は要支援認定を受けた被保険者に対し、在宅生活を支援するため介護支援専門員が居宅介護支援または介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント支援を提供します。



〔事業所〕 総合支援センターえがお、中央、北、東、白石・厚別・清田、  
豊平、南、西、手稲 [単位：名]

	令和5年度	令和4年度
利用者数	39,576	39,793

※介護予防・介護予防ケアマネジメントは0.5人換算であるが四捨五入する

#### (4) 特定施設入居者生活介護及び介護予防特定施設入居者生活介護事業〔長生園〕

特定施設入居者生活介護及び介護予防特定施設入居者生活介護事業《6(4)》

長生園の入所者が、心身の状態の変化等により、介護保険サービスを受ける必要が生じた場合に、自立した日常生活を送るため、施設相談員が個別の介護計画等を作成した上、必要なサービスを提供します。



[単位：名・日]

利用状況	令和5年度	令和4年度
延べ実施者数	1,749	1,860
実人員（月毎、累計）	62	69
実施日数	345	345

#### (5) 通所介護及び札幌市日常生活支援総合事業

通所介護及び札幌市日常生活支援総合事業《6(5)》

要介護又は要支援認定を受けた高齢者及び日常生活支援総合事業対象者に対し、通所により各種のサービスを提供することによって、対象者の自立生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の身体的、精神的負担の軽減を図ります。



〔実施場所〕中央、東、厚別、豊平、南、西の各老人福祉センター  
(指定管理)

〔施設別利用状況〕

[単位：名・日]

施設名		令和5年度	令和4年度
中央	延べ利用人数	4,564	4,528
	実利用人数	671	665
東	延べ利用人数	5,730	4,910
	実利用人数	768	687
厚別	延べ利用人数	5,697	5,234
	実利用人数	700	617
豊平	延べ利用人数	4,978	4,306
	実利用人数	756	634
南	延べ利用人数	5,549	5,918
	実利用人数	970	1,015
西	延べ利用人数	4,609	4,798

	実利用人数	695	641
計	延べ利用人数	31,127	29,694
	実利用人数	4,560	4,259
1日平均利用人数		16.7	16.0
延べ実施日数		1,860	1,851

## (6) 障害者総合支援法による在宅福祉サービス事業 [ヘルパーセンター]

### 障害者総合支援法による在宅福祉サービス事業《6(7)》

法律に基づく支給決定を受けた利用者との契約により、ホームヘルパーが個別支援計画に基づいて支給決定量の範囲内で居宅介護等を提供します。



また、単独では外出困難な視覚障がい者(児)が、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動や社会参加のための外出をする際に、ガイドヘルパーを派遣して、外出時に必要となる移動の介助及び外出に伴って必要となる身の回りの介護を行います。

〔事業所〕中央、北、東、白石・厚別・清田、豊平、南、西、手稲  
(中央、北は24時間巡回型併設)

	令和5年度	令和4年度
利用者数(名)	4,953	5,209
回数(回)	65,014	68,294
時間数(時間)	61,020	64,539

### ・札幌市移動支援事業 [ヘルパーセンター]

単独では外出困難な障がい者(児)が、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動や社会参加のための外出をする際に、ガイドヘルパーを派遣して、外出時に必要となる移動の介助及び外出に伴って必要となる身の回りの介護を行います。

〔事業所〕中央、北、東、白石・厚別・清田、豊平、南、西、手稲

	令和5年度	令和4年度
利用者数(名)	591	641
回数(回)	2,337	2,637
時間数(時間)	4,125	4,193

## [7] 札幌市からの委託による各種保健福祉事業

### (1) 札幌市養育支援員派遣事業 [ヘルパーセンター]

#### 札幌市養育支援員派遣事業《7(6)》

児童虐待等の問題を抱える家庭において安定した児童の養育を可能とすることを目的として、当該家庭に対し、児童虐待の発生・再発の防止等を図るため、養育支援員(ヘルパー)の継続的な訪問による支援等を行います。



	令和5年度	令和4年度
利用者数（名）	30	21
回数（回）	157	85
時間数（時間）	213	110

## （２）札幌市地域包括支援センター運営事業

### 札幌市地域包括支援センター運営事業《7（1）》

高齢者等が住みなれた地域で自立した生活を継続することができるように、地域の中核機関として関係機関と連携しながら、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員等が保健・医療・福祉の向上及び増進を図るため、総合相談事業、高齢者虐待の防止などの権利擁護事業、地域の介護支援専門員等への相談・支援を行います。また、平成29年度に介護予防・日常生活支援総合事業がスタートしたことに伴い、従前からの予防給付ケアプランのほか、事業対象者への介護予防ケアプランに基づき、高齢者を適切な事業に繋げることにより要介護状態となることを予防します。



〔事業所〕 中央区第1、北区第1、北区第2、北区第3、東区第1、東区第3、豊平区第1、南区第3、西区第2

ア 地域ケア会議の開催(地域ケア会議：各地域ケア会議、準備会合)

〔実績数〕

〔単位：件〕

	令和5年度	令和4年度
中央第1	84	91
北第1	147	90
北第2	102	85
北第3	84	79
東第1	98	83
東第3	122	88
豊平第1	101	99
南第3	87	78
西第2	101	103
合計	926	796

イ 地域包括支援センター運営事業

《総合相談支援》

〔単位：件〕

	令和5年度	令和4年度
介護サービスの利用希望	6,590	6,081
介護保険制度・サービス (上記以外)	3,228	3,260
インフォーマルサービス	558	384
介護予防	124	82
その他の保健福祉サービス	170	208

ケアマネジメントに関すること	380	163
高齢者虐待	50	73
消費者被害	10	13
権利擁護	197	176
認知症	944	942
心身の健康に関すること	374	407
家族の疾病・障がい	194	182
医療に関すること	359	283
住まいに関すること	1,016	931
処遇困難	273	286
情報提供	1,222	711
その他	1,936	616
合計	17,625	14,798

○総合事業サービス支援計画作成数（新規、更新・変更含む）

≪介護予防ケアマネジメント≫

〔単位：件〕

	令和5年度	令和4年度
中央第1	1,191	1,247
北第1	1,109	1,324
北第2	1,081	1,099
北第3	1,103	953
東第1	1,489	1,305
東第3	952	902
豊平第1	1,202	1,245
南第3	652	604
西第2	1,492	1,373
合計	10,271	10,052

○要支援1・2介護予防ケアプラン作成数（直営、再委託含む）

〔単位：件〕

	中央第1		北第1		北第2		北第3	
	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2
令和5年度	328	496	269	639	282	605	255	577
令和4年度	297	399	255	753	260	611	213	584
	東第1		東第3		豊平第1		南第3	
	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2
令和5年度	349	609	207	362	281	522	278	328
令和4年度	299	413	218	318	287	573	209	270
	西第2		合計					
	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2				
令和5年度	383	487	2,632	4,625				
令和4年度	373	425	2,411	4,346				



《地域包括支援ネットワーク構築に向けた連携等》

[単位：回]

	中央第1		北第1		北第2		北第3	
	ケース 検討会議	その他関係 組織・機関 との連携	ケース 検討会議	その他関係 組織・機関 との連携	ケース 検討会議	その他関係 組織・機関 との連携	ケース 検討会議	その他関係 組織・機関 との連携
令和5年度	3	189	2	345	1	296	15	424
令和4年度	5	143	7	156	0	240	5	275
	東第1		東第3		豊平第1		南第3	
	ケース 検討会議	その他関係 組織・機関 との連携	ケース 検討会議	その他関係 組織・機関 との連携	ケース 検討会議	その他関係 組織・機関 との連携	ケース 検討会議	その他関係 組織・機関 との連携
令和5年度	5	157	1	279	1	126	2	173
令和4年度	13	140	1	192	0	63	0	126
	西第2		合計					
	ケース 検討会議	その他関係 組織・機関 との連携	ケース 検討会議	その他関係 組織・機関 との連携				
令和5年度	13	261	43	2,250				
令和4年度	14	237	45	1,572				

(3) 札幌市介護予防センター運営事業

札幌市介護予防センター運営事業《7(2)》

地域の身近な相談窓口として、地域福祉活動と連携して介護予防の支援が必要な高齢者の早期把握と早期支援を行うため、介護予防・日常生活支援総合事業に基づく一般介護予防事業を通じ、地域住民や一般高齢者に対する介護予防の普及啓発を行います。



[事業所] 中央区（大通公園）、北区（新道南）、東区（北栄）、豊平区（美園）、南区（まこまない）、手稲区（中央・鉄北）

ア 地区地域ケア会議の開催（地域ケア会議：各地域ケア会議、準備会等含）

[単位：件]

	令和5年度	令和4年度
大通公園	33	35
新道南	40	38
北栄	28	34
美園	52	51
まこまない	63	35
中央・鉄北	37	37
合計	253	230

イ 総合相談支援

[単位：件]

相談内容	令和5年度	令和4年度
介護保険制度	168	133
介護予防	260	216

その他の保健福祉サービス	6	10
高齢者虐待	0	2
消費者被害	0	0
権利擁護	1	1
認知症	38	29
心身の健康に関すること	87	44
家族の疾病・障がいに関すること	8	5
医療に関すること	9	5
住まいに関すること	33	33
処遇困難	2	3
その他	85	60
合 計	697	541

ウ 介護予防啓発事業の実施

[単位：回・名]

	大通公園		新道南		北栄		美園	
	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数
介護予防教室	124	1,580	121	1,579	78	1,315	73	881
	129	1,245	125	1,360	101	1,272	100	1,071
研修会・講演会	13	321	1	4	0	0	0	0
	10	228	1	14	1	5	0	0
相談会	2	72	2	6	0	0	0	0
	0	0	2	12	0	0	0	0
イベント	3	6	17	727	6	766	8	485
	8	83	0	0	0	0	7	677
合 計	142	1,979	141	2,316	84	2,081	81	1,366
	147	1,556	128	1,386	102	1,277	107	1,748
事業内容	まこまない		中央・鉄北		合 計			
	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数		
介護予防教室	81	1,416	83	1,044	560	7,815		
	69	936	79	944	603	6,828		
研修会・講演会	0	0	0	0	14	325		
	0	0	1	48	13	295		
相談会	0	0	0	0	4	78		
	0	0	0	0	2	12		
イベント	0	0	3	104	37	2,088		
	0	0	1	18	16	778		
合 計	81	1,416	86	1,148	615	10,306		
	69	936	81	1,010	634	7,913		

※上段は今年度、  
下段は前年度実績

エ 介護予防に資する地域活動組織等の育成及び支援



〔実績数〕

〔単位：件・名〕

	大通公園		新道南		北栄		美園	
	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数
民生委員 児童委員	0	0	0	0	0	0	0	0
福祉のまち推 進活動従事者	1	32	0	0	0	0	0	0
町内会組織・ 地区社協	0	0	0	0	0	0	0	0
	16	174	2	50	0	0	2	35
老人クラブ	13	123	6	56	0	0	4	71
	12	110	18	361	0	0	11	249
社協登録サロン	9	69	22	431	0	0	9	182
	1	12	33	378	26	440	7	107
上記以外の自主 活動グループ	5	38	29	322	43	536	5	62
	7	53	24	208	25	176	70	628
その他	7	72	18	128	10	86	58	592
	7	52	3	126	9	60	3	18
合 計	0	0	12	385	13	200	1	3
	44	433	80	1,123	60	676	93	1,037
	34	302	87	1,322	66	822	77	910
	まこまない		中央・鉄北		合 計			
	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数		
民生委員 児童委員	0	0	0	0	0	0		
福祉のまち推 進活動従事者	0	0	6	115	7	147		
	0	0	14	219	14	219		
町内会組織・ 地区社協	2	50	2	72	24	381		
	1	35	3	48	27	333		
老人クラブ	7	114	22	498	70	1,332		
	9	180	19	528	68	1,390		
社協登録サロン	25	211	21	258	113	1,406		
	27	267	26	277	135	1,502		
上記以外の自主 活動グループ	21	165	92	1,126	239	2,356		
	1	6	61	906	155	1,790		
その他	6	61	9	265	37	582		
	2	25	2	23	30	636		
合計	61	601	152	2,334	490	6,204		
	40	513	125	2,001	429	5,870		

※上段は今年度、下段は前年度実績

オ 地域包括支援ネットワーク構築に向けた連携等

(単位：回)

	大通公園	新道南	北栄	美園	まこまない	中央・鉄北	合計
専門職との 連携	4	4	4	3	12	14	41
	6	6	4	4	2	14	36
地区組織及び地	31	55	35	25	39	60	245

域の活動団体との連携	22	39	10	33	26	78	208
生活コーディネーターとの連携	3	6	1	1	3	1	15
	2	4	0	0	1	2	9
介護予防センター間との連携	19	23	10	35	16	8	111
	25	25	26	28	28	18	150
区内及びその他関係機関との連携	39	47	27	7	24	14	158
	10	8	12	9	10	20	69

※上段は今年度、下段は前年度実績

#### (4) 札幌市短期集中予防型訪問指導事業

##### 札幌市短期集中予防型訪問指導事業《7(3)》

介護予防・日常生活支援総合事業の訪問型サービスとして、地域包括支援センター等が要支援者と事業対象者について作成した介護予防ケアプランに基づき、本会が委託した訪問指導員（保健師、看護師）による月1～2回の訪問指導を3～6か月の短期間に集中的に行い、要介護状態となることを予防します。



[単位：回]

		令和5年度	令和4年度
回数	訪問指導等	631	517
	サービス担当者会議等	195	160

#### (5) 札幌市要介護認定調査事務事業 [調査センター]

##### 札幌市要介護認定調査事務事業《7(4)》

指定市町村事務受託法人として、札幌市及びその他全国の市町村からの委託により、介護支援専門員等である要介護認定調査員が調査センターから家庭や施設など対象者を訪問し、全国統一の74の調査項目に基づき、身体機能や認知機能等に関する認定調査を行います。



[単位：件]

サービス		令和5年度	令和4年度
札幌市	介護保険	84,887	80,443
	生活保護	594	661
他市町村		4,739	4,308

## (6) 札幌市高齢者生活支援型ショートステイ事業[長生園]

札幌市高齢者生活支援型ショートステイ事業《7 (5)》

長生園において、介護保険の要支援・要介護に該当しないが生活支援を必要としている高齢者について、そのご家族等が、病気や事故、冠婚葬祭等の理由により、止むを得ず一時的に支援できなくなったとき、長生園でその高齢者を宿泊によりお世話いたします。



[単位：名 日]

利用状況	令和5年度	令和4年度
利用人員	8	8
延べ利用日数	146	127

## (7) さっぽろ子育てサポートセンター事業

さっぽろ子育てサポートセンター事業《7 (7)》

子育ての支援を受けたい方（依頼会員）と援助したい方（提供会員）で会員組織を作り、日常的な子どもの預かりなど地域の会員相互で子育て家庭を支援する「さっぽろ子育てサポートセンター事業」を会員と協働で実施します。



### ①子育て家庭へのサービス（保育園・幼稚園等の送迎、保育園・幼稚園等終了後の託児）の実施

《会員数》

[単位：名]

	令和5年度	令和4年度
依頼会員	8,095	7,816
提供会員	390	371
両方会員	47	43
合計	8,532	8,230

《サービス実績数》 [単位：世帯・回・時間]

	令和5年度	令和4年度
世帯	1,081	970
回数	4,776	4,426
時間	11,780.0	9,407.0

### ②会員の募集・広報啓発活動

[単位：回・名]

	説明会区分	開催回数	参加人数	新規登録者数
令和5年度	定期(全市)	4	51	提供会員 49名 依頼会員 1,284名 両方会員 2名 合計 1,335名
	個別	随時	23	
令和4年度	定期(全市)	4	54	提供会員 46名 依頼会員 1,246名

	個別	随時	24	両方会員 1名 合計 1,293名
--	----	----	----	----------------------

③会報誌「さぼめる」の発行

〔発行回数〕 年1回発行予定:8,700部

④会員交流会の開催

〔単位：回・名〕

	令和5年度	令和4年度
開催回数	2	2
参加人数	99	41
託児数	0	

⑤提供会員に関する研修（新規登録時、レベルアップ）の開催

○提供会員講習会

新規に登録した提供会員を対象に、活動に必要な知識及び技術の習得を目的とした講習会を実施した。

〔単位：回・名〕

	令和5年度	令和4年度
開催回数	4	4
参加者数	83	69

○提供会員レベルアップ講習会

提供会員の知識及び技術の向上を目的とした講習会を実施した。

〔単位：回・名〕

	令和5年度	令和4年度
開催回数	3	3
参加者数	42	41

○連絡調整会議

アドバイザーとサブ・リーダーとの定期的な情報交換等のために開催した。

〔開催回数〕 サブ・リーダー会議 12回

（うち、3回はサブ・リーダー及びエリア・リーダー合同会議）

## （8）札幌市生活支援体制整備事業

### 札幌市生活支援体制整備事業の実施《7（8）》

高齢者の困りごと（話し相手、買い物支援を含めた外出支援、掃除等）に対し、地域組織やボランティア、老人クラブ、社会福祉法人、NPO、民間企業など地域の多様な主体が連携した「支え合いの仕組みづくり」をすすめるため、第1層及び第2層コーディネーターを配置します。

具体的には、市・区・地区生活支援推進連絡会（協議体）を開催し、市民に対する啓発活動や生活支援ボランティアの養成等を通じて、地域資源の開発を図ります。



①第1層及び第2層コーディネーターの配置と相互の連携強化

ア 第1層生活支援コーディネーター連絡会

第1回 令和5年5月23日

第2回 // 7月25日

第3回 // 9月26日

第4回 // 11月28日

第5回 令和6年1月23日

イ 第2層生活支援コーディネーター連絡会

第1回 令和5年5月15日

第2回 // 8月25日

第3回 // 12月7日

ウ 第1層・第2層生活支援コーディネーター連絡会

第1回 令和6年3月27日

※第6回第1層生活支援コーディネーター連絡会及び第4回第2層生活支援コーディネーター連絡会として開催

②生活支援コーディネーターの資質向上と活動支援

ア 生活支援コーディネーター養成研修会（フォローアップ研修）

第1回 令和5年6月29日

内容：

講話「コーディネーターの役割と地域資源・生活支援ニーズ把握の重要性について」

講師

公益財団法人さわやか福祉財団

共生社会福祉推進リーダー 澤美杉氏

情報交換

第2回 令和5年3月27日

内容：

講話「生活支援体制整備事業における課題解決にむけたヒントとして」

講師

公益財団法人さわやか福祉財団

共生社会福祉推進リーダー 岡野 貴代氏

情報交換「各コーディネーターの取組・課題の共有と課題解決に向けたヒントとして」

イ 新任生活支援コーディネーターへの事業説明

令和5年4月4日（西区・手稲区1層コーディネーター、白石区第1・3、清田区第1・手稲区第1エリア担当）

4月12日（清田区第2エリア担当）

6月6日（東区第1エリア担当）

9月15日（手稲区第2エリア担当）

ウ コーディネーターマニュアルの更新

エ 第1層及び第2層協議体への参加

### ③市生活支援推進連絡会（協議体）の開催

第1回 日 時：令和5年9月28日

場 所：札幌市社会福祉総合センター

参加者：13名

内 容：活動報告

『支えつつ支えられる地域を目指して、地域と進めた仕組みづくり～くらしのサポーター養成講座から「栄西ちょボラ隊」へ～』

東区第2層コーディネーター

栄西地区連合町内会 会長 向山 俊男氏

意見交換

『生活支援の担い手の活動の活性化について』

報告事項

『市ケアマネ連協ホームページへの生活支援サービス情報一覧のバナー広告の掲載について』

第2回 日 時：令和6年3月25日

場 所：札幌市社会福祉総合センター

参加者：13名

内 容：活動報告

『生活支援ボランティアグループ「コルリ」の活動と運営課題について』

手稲区第1層コーディネーター

生活支援ボランティアグループ「コルリ」

会員 磯川 桂子氏

意見交換

『住民支え合いグループの持続的な運営に向けたコーディネーターの関わりについて』

各団体からの連絡事項

### ④高齢者の生活支援ニーズの把握

### ⑤社会資源の把握と開発

### ⑥生活支援ボランティアの養成と活動支援

### ⑦市民向けシンポジウムの開催

〔開催日〕 令和6年1月29日

〔場 所〕 かでる 2.7 1階ホール

〔内 容〕

#### ○基調講演

「地域での支え合い活動を広げるために～みんなで創る支え合いの社会～」

（講師）一般社団法人コミュニティーネットハピネス

代表理事 土屋 幸己氏

#### ○生活支援活動実践報告

テーマ：顔のみえる関係性からはじまる支え合いの仕組みづくり

報告者：中央区第1エリア 生活支援推進員 下町 百恵氏

中央区中央地区第8町内会 会長代行 堀川 淳子氏

テーマ：地域と高校生との繋がりから支え合いに向けて

報告者：西区第2エリア 生活支援推進員 北村 久美子氏  
 西区平和第一町内会 副会長 渡邊 芳夫氏

〔参加者〕307名

⑧各種広報活動の実施

生活支援コーディネーター活動事例集の作成・配布

(9) 介護サポートポイント事業の実施【再掲：〔2〕(4)】

(10) 札幌市情報センター管理運営事業

①利用促進と地域、学校への情報提供

≪利用状況≫

	令和5年度	令和4年度
開館日数（日）	293	293
貸出利用者数（名）	7,796	8,356
1日平均	27	29
貸出冊数（冊）	24,406	26,928
1日平均	83	92
新規登録者（人）	195	189

≪登録者数≫

〔単位：名・団体〕

個人	福祉団体	その他団体
16,618	95	1
16,425	94	1

※上段は今年度、下段は前年度末実績

②福祉関連図書の充実と利便性の向上

○資料室の運営（図書資料サービス）

〔単位：冊・本〕

	図書資料	ビデオ・DVD
蔵書数	23,208	1,006
	23,271	986

※上段は今年度、下段は前年度末実績

③自主事業（読み聞かせ等）による広報啓発、情報提供

≪親子で楽しむ絵本のよみきかせ会≫

〔単位：回・名〕

	令和5年度	令和4年度
開催回数	2	2
参加者数	27	42

≪大人のための朗読会≫

〔単位：回・名〕

	令和5年度	令和4年度
開催回数	3	3
参加者数	399	220

④図書ボランティアの育成と受入

〔ボランティア登録者数〕

6名

〔単位：回〕

	令和5年度	令和4年度
活動回数	44	43

⑤学生レポーター事業

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため募集を中止

**〔8〕在宅支援に関する研修事業の推進**

**(1) 専門職としての知識及び技術の向上を図るための職員研修の実施**

《実施状況》

[単位：回、名]

研修区分	回数(回)	受講者及び 派遣者数(名)
ア 部内研修	278	延べ 2,509
イ 部外(派遣)研修	78	延べ 291

ア 部内研修

研修名		4月～3月	
1	一般・共通系〈A採用・昇任時研修〉	実施回数	受講人数
	① 新任職員採用時研修Ⅰ(偶数月開催)	6	124
	② 新任職員採用時研修Ⅱ(偶数月開催)	6	84
	③ 新任リーダー研修	1	22
	④ 新任係長職研修Ⅰ	2	16
	⑤ 新任課長職研修	1	6
	計	16	252
1	一般・共通系〈Bキャリアアップ研修〉	実施回数	受講人数
	① 中堅職員研修	2	37
	② 中堅リーダー研修	1	18
	③ 新任係長職研修Ⅱ	1	3
	④ 中堅係長職研修	1	13
	⑤ 管理・監督者研修Ⅰ	3	78
	⑥ 管理・監督者研修Ⅱ	3	75
	⑦ 管理職員研修	4	57
	⑧ 採用面接官研修【新設】	1	18
	計	16	299
1	一般・共通系〈C共通研修〉	実施回数	受講人数
	① コンプライアンス研修①・②	2	105
	② メンタルヘルス研修	1	48
	③ コミュニケーション研修(一般職員)	1	58
	④ 業務改善研修：IT編【新設】	1	11
	⑤ 業務改善研修：ビジネス文書編【新設】	1	25
	⑥ SNS活用研修【追加研修】	1	11
	計	7	258



2 地域福祉部職員対象研修	実施回数	受講人数
① 新任事務職員研修【所管変更】	1	7
② 新任生活支援コーディネーター研修	4	9
③ 新任区社協職員フォローアップ研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ【新設】	3	21
④ CSWレベルアップ研修	0	0
⑤ 日自専門員、日自担当職員研修【名称変更】	1	10
計	9	47
3 施設福祉部職員対象研修	実施回数	受講人数
① 指定管理業務研修Ⅰ	51	380
② 指定管理業務研修Ⅱ	1	7
③ 長生園専門研修	15	127
④ デイサービスセンター専門研修	26	199
⑤ 新任施設職員研修	13	15
計	106	728
4 ヘルパーセンター職員対象研修	実施回数	受講人数
① サービス提供責任者採用時研修	4	11
② 新任主任ヘルパー研修	2	7
③ サービス提供責任者フォローアップ研修(1~3ヵ月)	11	12
④ サービス提供責任者フォローアップ研修(3~6ヵ月)	3	12
⑤ サービス提供責任者フォローアップ研修(1~2年)	1	3
⑥ サービス提供責任者スキルアップ研修	4	92
⑦ ヘルパーセンター第5種嘱託職員採用時研修	5	12
計	30	149
5 居宅介護支援事業所職員対象研修	実施回数	受講人数
① 居宅介護支援事業所職員採用時研修	5	9
② 居宅介護支援事業所第1種専門研修(第1回目)	1	1
③ 居宅介護支援事業所第1種専門研修(第2回目)	1	1
④ 居宅介護支援事業所職員フォローアップ研修	3	8
⑤ スキルアップ研修	1	97
⑥ スーパービジョン研修	1	24
計	12	140
6 まもりんガーデン澄川職員対象研修	実施回数	受講人数
① まもりんガーデン澄川職員採用時研修	1	1
② まもりんガーデン澄川職員フォローアップ研修	0	0
計	1	1
7 地域包括支援センター・介護予防センター職員対象研修	実施回数	受講人数

① 地域包括支援センター職員採用時研修	9	30
②地域包括支援センター職員1ヶ月フォローアップ研修	8	27
③地域包括支援センター職員3ヶ月フォローアップ研修	6	22
④地域包括支援センター職員6ヶ月フォローアップ研修	5	22
⑤新任（昇任）地域包括支援センター長研修	1	3
⑥新任地域包括支援センター第1種専門職員研修	2	8
⑦地域包括支援センター第1種専門職員スキルアップ研修	1	23
⑧地域包括支援センター職員予防プラン研修	9	131
⑨介護予防センター職員採用時研修	5	6
⑩介護予防センター職員フォローアップ研修（1.3.6ヶ月）	14	16
⑪地域包括支援センター・介護予防センター職員スキルアップ研修	4	92
⑫地域包括支援センター・介護予防センター中堅職員研修	1	37
計	65	417
8 調査センター職員対象研修	実施回数	受講人数
① 調査センター職員採用時研修	9	19
②新任（昇任）調査センター所長研修	2	3
③調査センター第1種専門職員	1	1
④調査センター職員フォローアップ研修	2	25
⑤調査センター中堅職員研修	1	8
⑥要介護認定調査員専門研修	1	162
計	16	218
合計	278	2,509

イ 部外（派遣）研修

〔研修数〕 78回 施設、高齢者及び介護系分野、CSW系各分野

〔人数〕 291名

## 〔9〕指定管理施設の管理運営

### （1）養護老人ホーム札幌市長生園管理運営事業

#### 養護老人ホーム札幌市長生園《8（1）》

環境上の理由や経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な高齢者に対し、入所により養護するとともに自立した生活を営み、社会参加するために必要な指導及び訓練その他の援助を行います。



〔年齢別状況〕

〔単位：名〕

年齢	性別		計
	男	女	
69才以下	0	0	0

70才～74才	1	4	5
75才～79才	1	3	4
80才～84才	0	8	8
85才以上	1	32	33
合 計	3	47	50
構 成 比	6%	94%	100%

①措置による養護老人ホーム入居者の支援

- ア 生活指導の実施
- イ 給食の実施
- ウ 保健衛生等の実施

②介護予防事業の実施

《介護予防事業実施状況》

[単位：名]

実施状況	令和5年度	令和4年度
はつらつ健康体操	398	313
ラジオ体操	館内放送で実施	館内放送で実施

③余暇活動の実施

《各種クラブ活動実施状況》

[単位：名]

クラブ名	令和5年度	令和4年度
茶 道	今年度休止	0
詩 吟	84	0
カラオケ	今年度休止	0
元気クラブ	317	224

※新型コロナウイルス感染症の影響により茶道、カラオケ実績なし。

《教養娯楽行事及び季節に合わせたレクリエーション行事実施状況》

[単位：名]

実施月	行事名	参加人数
4月	開園記念日（祝膳）	44
	昭和の日（祝膳）	47
	園長月例挨拶	44
	4月誕生会	3
	さくら見学	17
5月	園長月例挨拶	43
	憲法記念日（祝膳）	46
	みどりの日（祝膳）	43
	こどもの日（祝膳）	41
	花の寄贈（札幌龍谷高等学校より）	48
	入園者健康診断	48

6月	園長月例挨拶	46
	6月誕生会	3
	口腔問診(札幌歯科学院専門学校来園)	12
	避難訓練(夜間想定)	43
	転倒予防体操(講師:予防センター大通公園)	18
	訪問衣類販売	27
7月	園長月例挨拶	44
	7月誕生会	1
	海の日(祝膳)	45
	ミニ栄養講話	25
	コロナワクチン予防接種	44
8月	園長月例挨拶	45
	8月誕生会	4
	入園者懇談会	42
	山の日(祝膳)	47
	バスレク(小樽)	19
	電子レンジ説明会	45
	アイスパーティー	93
	きらく会オンラインゲーム大会	16
9月	園長月例挨拶	49
	敬老の日(祝膳)	44
	秋分の日(祝膳)	43
	誕生会	7
	駒岡 焼肉パーティ	13
	大谷第二幼稚園交流会	29
10月	園長月例挨拶	43
	スポーツの日(祝膳)	47
	誕生会	1
	介護予防体操	20
	外食レク	19
	栄養ミニ講話	22
	紅葉見学	16
	インフルエンザ予防接種	24
11月	園長月例挨拶	49
	文化の日(祝膳)	48
	11月誕生会	5
	勤労感謝の日(祝膳)	46
	インフルエンザ予防接種	22
	知っトク講話	17

12月	園長月例挨拶	47
	健康診断・コロナワクチン予防接種	49
	12月誕生会	3
	知っとク講話	49
	買い物し隊	9
1月	園長月例挨拶	47
	七草粥	45
	成人の日(祝膳)	49
	新年会(祝膳)	49
	知っとク講話	20
	介護予防体操	15
	1月誕生会	7
	懇談会	37
2月	園長月例挨拶	43
	節分(祝膳)	43
	節分	43
	ゆきあかりのまち	47
	2月誕生会	2
	建国記念日(祝膳)	45
	天皇誕生日(祝膳)	46
3月	園長月例挨拶	46
	ひなまつり(祝膳)	45
	ひなまつり会	49
	3月誕生会	13

④住環境の整備

⑤介護保険法による特定施設入居者生活介護及び介護予防特定施設入居者生活介護事業【再掲：6（4）】

⑥その他

## (2) 札幌市老人福祉センター管理運営事業

札幌市老人福祉センター管理運営事業《8（2）》

市内に居住する60歳以上の方に対し、通所利用により、各種相談をはじめ、健康増進、教養の向上及びレクリエーション等の場を総合的に提供することにより、高齢者の健康で明るい生活を営むための支援を行います。

**重**

〔実施場所〕中央区、東区、白石区、厚別区、豊平区、清田区、南区、西区の各老人福祉センター

ア 利用状況

延べ利用人数

154,222名（169,608名）

新規登録人数

653名（925名）

≪各施設別利用状況≫

[単位：名]

施設	利用状況	令和5年度	令和4年度
中央	延べ利用人数	23,370	21,535
	登録人数	247	225
東	延べ利用人数	36,478	28,638
	登録人数	155	100
白石	延べ利用人数	34,017	29,355
	登録人数	212	234
厚別	延べ利用人数	24,043	21,154
	登録人数	85	45
豊平	延べ利用人数	23,263	13,436
	登録人数	92	62
清田	延べ利用人数	18,019	15,568
	登録人数	75	71
南	延べ利用人数	18,087	14,930
	登録人数	132	85
西	延べ利用人数	29,177	24,992
	登録人数	114	103
合計	延べ利用人数	206,454	169,608
	登録人数	1,112	925

イ 事業内容（全体）

a) 高齢者に対する生活相談等に関する業務 [単位：名]

利用状況	令和5年度	令和4年度
生活相談	1,140	932
健康相談	191	230
専門家等相談	1,822	1,809

b) 健康増進・機能訓練に関する業務 [単位：名]

利用状況	令和5年度	令和4年度
健康管理	12,007	12,276
機能回復訓練	20,372	19,049
講演・運動等事業	19,260	11,531

c) 浴室業務 [単位：名]

利用状況	令和5年度	令和4年度
入浴	21,673	21,908

d) 教養講座の開講に関する業務

≪各施設別参加人数≫

[単位：名]

施設	令和5年度	令和4年度
中央	6,423	4,979
東	10,771	9,868
白石	10,046	11,268
厚別	4,744	3,568
豊平	4,459	2,852
清田	4,746	3,752

南	4,528	3,872
西	4,966	4,401
合計	50,683	44,560

※発声系講座等については、休止中。

e) レクリエーション・各種行事の開催等に関する業務 [単位：名]

利用状況	令和5年度	令和4年度
卓球、囲碁、将棋、オセロ、トランプ、読書等	62,477	53,326
各種行事	5,471	4,089

f) 高齢者の活動支援及び地域開放に関する業務

《利用状況》

[単位：名]

施設	令和5年度	令和4年度
中央	1,946	1,711
東	6,220	4,742
白石	6,565	5,251
厚別	7,632	5,590
豊平	6,953	3,453
清田	3,956	2,791
南	4,346	4,373
西	6,813	4,917
合計	44,431	32,828

### (3) 老人休養ホーム札幌市保養センター駒岡管理運営事業

老人休養ホーム札幌市保養センター駒岡管理運営事業《8(3)》

高齢者等に対して、低廉で健全な保健休養及び生きがいを高めるための保養の場を提供することにより、高齢者等の心身の健康と福祉の増進を図り、健康で明るい生活を営むためのサービスを提供いたします。



ア 施設概要

宿泊室17室、大広間、中広間、浴室、レストラン、売店、芝生広場、屋外パークゴルフ場、屋外パットゴルフ場

※屋外パットゴルフ場は休止中

イ 利用状況

[単位：名]

各施設別利用回数	令和5年度	令和4年度
宿泊者数	10,786	9,315
休憩者数	66,905	48,000
屋外パークゴルフ	546	805
朝市入場者数	1,182	963
その他	2,532	0
来館者合計	81,951	59,083

ウ 定員

宿泊 72名

エ 事業内容

- a) 各種施設の利用提供に関する業務
- b) 高齢者の生活相談、健康増進等に関する業務
- c) 介護や支援を要する方及びその介護を行う家族等への支援に関する業務
- d) 高齢者等の社会参加機会の創出に係る業務
- e) 教養講座の開講に関する業務

[実施状況]

[単位：名]

講座名	令和5年度	令和4年度
かな書道	216	100
折り紙	31	0
カラオケ	493	0
水彩画	285	215
英会話	2,271	1,675
ビリヤード	952	1,005
ヨガ	664	631
声を出して本を 読もう	79	0
ペン習字	156	86
初心者麻雀	1,472	1,181
代謝アップ体操	629	523
陶芸	1,506	1,431
講座計	8,754	6,847

- f) 交流促進に係る業務

[実施状況]

[単位：名]

実施月	行事名	参加人数
4月	山菜講座	15
5月	一人でも出来る健康マッサージ講座	11
6月	相続のおはなしと健康測定会	4
7月	絵手紙をやってみよう講座『夏』	中止
8月	移動天文台	28
8月	けしごむ はんこ講座	7
9月	芸術の森 陶芸展	604
9月	こまおか秋まつり	2,154
10月	楽しいアート講座	13
10月	こまおかの自然を知ろう	3
11月	実施なし	0
12月	そば打ち体験講座	20
1月	自分の機種で覚えるスマホ講座	10
2月	こまおか冬まつり	232
	歩くスキーを楽しむ会	5



3月	滝野スノーシュー体験ツアー	18
	癒しのセルフベッドケア	12

#### (4) 札幌市社会福祉総合センター

##### 札幌市社会福祉総合センター《8(4)》

多くの市民に、社会福祉に対する理解を深めてもらうため、福祉相談やイベントあるいは社会福祉に関する情報を提供しながら、社会福祉活動の場としても積極的に利用していただき、総合センターの設置目的である「市民の福祉の増進に寄与する」ことの実現を目指します。



#### ①会議室等の貸出

《会議室等〔利用状況〕》

〔単位：団体・名〕

階	種 別		令和5年度		令和4年度	
			団体数	利用人数	団体数	利用人数
1	保育センター			567		470
	ひとり親家庭支援センター		1,391	9,874	1,384	8,214
	アトリウム		257		226	
2	中央老人福祉センター			23,322		21,512
	シルバー人材センター			4,952		4,816
3	相談コーナー			1,975		1,844
	情報センター	貸人数		7,796		8,356
		貸冊数		24,406		26,928
	中国帰国者生活相談室			4,042		4,457
	日常生活自立支援事業			209		179
	法人後見事業			460		501
	障がい者あんしん相談			2,794		2,466
	障がい者虐待相談			95		95
	成年後見制度利用支援事業			7,018		7,062
	市民後見推進事業			1,743		2,338
成年後見推進センター			2,329		1,827	
4	ボランティア活動センター		892	6,728	753	5,275
	福祉用具展示ホール			3,586		3,201
5	運動浴室		323	2,838	330	2,658
会 議	大研修室		463	29,351	471	23,183
	第1会議室		580	3,975	602	3,685
	第2会議室		492	5,291	528	5,574

室	第3会議室	520	5,747	518	5,051
	特別会議室	524	2,936	517	2,689
	視聴覚兼会議室	402	7,817	411	6,582
	視察団体	16	362	12	120
	合計 (貸冊数は除く)	5,860	135,807	5,752	122,155

②各種相談事業

[単位：件]

内 訳 相 談 内 容		相談件数	
		令和5年度	令和4年度
認知症高齢者介護相談 (毎週金曜日)		391	434
母子相談	就業相談 (年末年始を除く毎日)	3,616	5,319
	法律相談 (第2・4水曜日, 要予約)	245	176
	心療相談 (第3日曜, 水曜日, 要予約)	26	35
	一般相談 (年末年始を除く毎日)	1,448	1,239
	父子相談 (火・木曜日, 祝日の場合は土曜)	81	75
小 計		5,416	6,844
一 般	ふくし無料法律相談 (毎月第1・第3木曜日)	9	16
	終活相談 (毎月第4水曜日)	47	80
合 計		5,862	7,374

・終活事業(終活相談関連セミナー)

「わたしの生き方セミナーいつまでも自分らしく～終活2023～」[単位：名]

実施日	セミナーテーマ	参加数
4月26日	特殊詐欺…狙われるシニア世代！ ～豊富な事例で手口を知る！！	79
5月24日	旬の道産食材で元気いっぱい！ 簡単・美味しい！レシピ	95
6月28日	リビング・ウイル(終末期医療への希望表明書) の大切さ	124
7月26日	遺志を継ぐもの Part I 人生100年時代 70歳からの資産管理・資産継承 ～備える・守る・つなげる～	82
8月23日	地域で安心して最後まで過ごす ～在宅医療とプライマリケア～	75
9月27日	いつまでも若々しく！ピンピンコロリを目指すアンチ エイジング医療	102

10月25日	遺志を継ぐもの PartⅡ 人生100年時代とお金 ～「今以上の未来」のために～	73
11月22日	いつまでも自分の足で歩き続けるために ～健康は足元から～	86
12月20日	シニアの防災！ ～厳冬期に備える！	67
1月24日	遺志を継ぐもの PartⅢ おひとり様の終活 ～事前に準備出来ることは？	99
2月28日	こんにちは「人生100年時代」 ～終活は生きるヒント	122
3月27日	体験！「脳活塾」 ～気軽に楽しくフレイル予防～	95

講師の協力のもと開催の様子を動画で収録し、可能な範囲でYouTubeで配信している（公開期間は概ね1年間）

③アトリウム及び中庭の積極的な活用

④福祉用具利用促進事業

ア 福祉用具等の展示及び相談

・福祉用具関連企業連絡会

イ 福祉用具リサイクル事業

《利用状況》

〔単位：件〕

		令和5年度	令和4年度
福祉用具 リサイクル	譲ってください 登録	157	120
	譲ります 登録	145	142
	成立件数	135	102

ウ 福祉用具機器展 in さっぽろ 2023 の開催

〔開催日〕11月10日、11日

〔場所〕札幌市社会福祉総合センター

〔内容〕福祉用具展示、セミナー、手づくりマーケット、チャリティバザー、ピアノコンサート、キッチンカー等

〔出展企業〕48企業（3社はカタログのみ）

エ 福祉用具展示ホール 第2土曜イベントの開催

福祉機器展示ホールを活用したイベント行事の開催（毎月第2土曜日）

〔単位：名〕

実施日	イベント名	参加人数
4月8日	ここまで進化！ ～大人用紙おむつの選び方・あて方～	9名
5月13日	「ポールウォーキングに挑戦！」&頭を守る優しい帽子	16名
6月10日	知っておきたい！誤嚥のリスク	16名

	-食事・嚥下に役に立つ福祉用具選び-	
7月8日	杖の選び方～合わせ方・握り方・つき方～屋外用歩行器紹介	26名
9月9日	感染症予防で冬を元気に乗り切る！	25名
10月14日	福祉用具作成体験「ライトスタンドを作ろう」！	10名
12月9日	「我が家で暮らすを支援する」補助金制度を活用した 介護保険 バリアフリー・リフォームチェックガイド	23名
1月13日	ここがポイント！？介護ベッドを 上手に使って快適な生活を送ろう！	14名
3月9日	補聴器が聞こえにくいのはなぜ？ ～補聴器のウソ？ホント？～	20名

#### ⑤関係機関との連携・利用促進の取り組み

- ア 札幌子ども専門学校との協働した取り組み
  - ・元気ショップ出張販売会の開催
- イ 札幌医療秘書専門学校との協働した取り組み
  - ・元気ショップ出張販売会の開催
  - 7月14日開催

## 〔10〕 広報・啓発活動

市民への福祉情報の提供と広報・啓発活動の充実強化《10（1）》  
地域福祉やボランティア活動に関する情報の有効活用を推進する  
とともに、広報紙やホームページ、SNSを活用し、積極的な情報  
発信を図ります。



### （1） 広報誌「やさしいまち」発行

〔発行回数〕 6回（5、7、9、11、1、3月号）

〔発行部数〕 102,600部（@17,100部×6回）

### （2） ホームページ運営

〔内 容〕 ボランティア情報、福祉のまちづくり情報、福祉用具情報、ふれあ  
い・いきいきサロン紹介、相談窓口、本・ビデオ紹介、区社協ページ、  
総合センター貸室情報、広報誌紹介他

### （3） SNS 運営

〔内 容〕 X（旧：ツイッター）、YouTube の運営

社協のキャラクターである「まもりん」の X を始め、各種セミナー等につい  
て公式 YouTube チャンネルを開設し SNS を活用している。

## (4) 広報戦略会議の設置・運営

### 広報戦略会議・未来塾等の設置・運営《10(2)》



組織の魅力・価値を積極的に発信し、活動者や応援団を増やすための社協らしい広報活動に組織全体として取り組んでいくために、職員一人ひとりの広報マインドを醸成し、スキルの向上を図ります。また、未来塾の運営により、インフォーマルなつながりをめざし、人材定着等の取組も進めます。

#### ① 広報戦略会議の開催

令和5年度は下記3チーム構成とし活動を実施。

- ア テーマ①コラボチーム
- イ テーマ②メディアMIXチーム
- ウ テーマ③内部広報チーム

【開催日】毎月1回開催。令和5年4月27日、5月18日、6月19日、7月25日、8月23日、9月20日、10月26日、11月22日、12月18日

#### ②社協職員 未来塾の開催

広報戦略会議の他に、若手職員同士業務の悩みや課題を同世代の職員と共有し、解決に向けて協議・提案ができる機会を作るとともに、職員同士のインフォーマルなつながりを構築することを目的とした勉強会。「人材の定着」の要素も含め実施。

【開催】年4回

【第1回】6月30日

[内容]

市電を貸し切り、札幌中心部の街並みをめぐりながら、普段は別々の職場で働くメンバーがコミュニケーションゲームなどでつながりを深めた。

初顔合わせとなるメンバー同士が互いを知り今後の部門を超えた連携につながる機会となった。

【第2回】9月25日

[内容]

若手職員の悩みにつながりやすい人間関係の課題解決につながるきっかけとすることを目的として、美德に焦点をあてた教育プログラムの一つ「ヴァーチャーズ・プログラム」を取り入れたコミュニケーション研修を実施した。

自分自身を見つめなおし考え方の視点を変えることで、自己肯定感を高め相手を尊重した関わり方につながることを学ぶ機会となった。

【第3回】12月14日

[内容]

本会の賛助会員等協力関係にある他団体・企業の職員との交流により、異なる視点からの社協業務内容の理解を促進するとともに、今後の業務に生かすことのできるつながり作りの取組となった。

[訪問先]

株式会社特殊衣料及び社会福祉法人ともに福祉会

【第4回】2月13日

[内容]

未来塾のメンバーが7名の部長職それぞれのテーブルを回り交流を行いました。仕事の悩みからプライベートの楽しみ方まで、和気あいあいとした雰囲気の中で、懇談しアドバイスをもらうことでモチベーションの向上にもつながる機会となりました。

## (5) シンボルマークを活用した広報活動の展開

### ① シンボルマークピンバッジの制作・頒布

本会の活動を幅広く広報する目的で、主に役職員を中心に公的な場面で使用できるツールとして制作。1個500円で頒布。

## (6) 情報センター管理運営【再掲：〔7〕(10)】

## (7) 札幌市社会福祉大会の開催

[開催日] 令和5年7月5日

[場 所] カナモトホール（札幌市民ホール）

[内 容] 記念講演「出会いに生かされて」

講師 女優／社会福祉士／介護福祉士 齊藤 とも子 氏  
表彰式

### ・札幌市長表彰

社会福祉功労者 受賞者：161名

福祉ボランティア奨励賞 受賞者：1団体

社会福祉事業永年勤続者 受賞者：32名

### ・札幌市社会福祉協議会会長表彰

社会福祉功労者 受賞者：4団体・個人36名

働く障がい者奨励賞 受賞者：個人26名

### ・札幌市共同募金委員会会長表彰

共同募金運動功労者 受賞者：19地区・19団体・個人1名

[参加者] 約1,250名

## (8) 終活関連事業の実施

終活制度に係る調査・研究及び終活セミナーの実施《10(3)》

自分らしい生き方や終い方について考え、準備をすることで不安を解消し、人生を前向きに、心身ともに健やかに暮らし続けるための終活制度の調査・研究を行います。また、意識醸成・ニーズの把握を兼ねた終活セミナーを開催します。

**重**

### ① 終活相談関連セミナー

「わたしの生き方セミナーいつまでも自分らしく～終活 2023～」

【再掲：〔9〕（4）②】

## （9）遺贈相談の実施

### 遺贈相談の実施《10（4）》



人生最後の社会貢献を考えている方に対して、遺贈に係る必要な手続き等に関する専門家による相談・支援を行います。

令和元年度から、遺贈を考えている方に対して、必要な手続き等に関する助言・相談を行うことで、将来への不安の軽減を図り、意思のあるお金の意味のある活用につながる寄附文化の醸成の一環として遺贈相談を実施。

相談業務については、税務・会計に精通している会計事務所と包括的な業務委託契約を締結し、相談内容に応じて専門家へつなぐ等の対応を実施することに加え職員の知識向上のための研修を実施。

#### ① 遺贈寄附相談の受付

〔相談件数〕 3件

#### ② 職員向け遺贈研修の実施

〔開催日〕 令和6年1月12日

〔参加者〕 41名

### 寄附文化の醸成の推進《10（5）》



遺贈や寄附について、指定寄附も積極的に受け入れ、地域福祉活動に対するインフォーマルな支援としての寄附文化の醸成を推進します。

寄附受理の状況について、職員向けには寄附ニュースを発信し、外部には X（旧：ツイッター）を活用。寄附者の社会貢献が見える化するとともに、寄附文化の醸成を推進。

## （10）マスコットキャラクター「まもりん」を活用した広報活動

### ① 広報誌・X（旧：ツイッター）の連携

令和3年5月号から広報誌の表紙を『あみぐるみ』のまもりんが市内各名所を訪れる「#おさんぽまもりん」として、Xと連動。インプレッションやフォロワー数の増加につなげている。

（Xについて）

期 間	更新頻度（回）	インプレッション（件）	フォロワー数
4月1日～6月30日	17	9,925	458
7月1日～9月30日	31	10,958	472
10月1日～12月1日	36	9,622	491
1月1日～3月31日	16	4,132	493

※インプレッション：ユーザーが投稿を見た件数



## (11) 全国広報コンクール、広報セミナーへの参加

①令和5年度全国広報コンクール参加

②全国広報公聴研究大会への参加

第60回 全国広報公聴研究大会

[日時] 令和5年6月23日 とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）

## (12) 広報アドバイザーの設置

職員による動画制作や各種広報媒体等の作成を強化し、より効果的な広報活動を実施するとともに広報の正確性等を担保する目的で、外部の専門家と包括的な広報アドバイザー契約を締結。

①動画制作研修の実施

[開催日] 令和6年2月27日

[参加者] 16名

## (13) キャリア探求学習の生徒受け入れ

## (14) 市社協 PR イベントの実施

札幌駅前通地下歩行空間 北2条広場において、デジタル技術の活用で福祉を変革する今の本会の取り組みや福祉への理解を深める目的で動画、資料等を活用したPRイベントを実施。

地域福祉活動、ボランティア活動、介護や成年後見事業等に係る相談ブースを設けて直接市民の相談に対応したほか、福祉のまち推進事業やボランティア活動のパネル展示も行うなどして事業周知を行った。併せて、共同募金委員会のブース設置、賛助会員企業・団体である㈱マルベリーやエア・ウォーター・ライフサポート㈱による介護ロボット等の最新型の福祉用具、㈱特殊衣料によるサッポロスタイル認証製品、社会福祉法人とともに福祉会による障がい者アートなども展示し、企業とも協働したイベントとなった。

[イベント名]

「札幌市社協 DX2023～デジタル技術でやさしいまちの実現～」

[日 時] 令和5年8月26日・27日（2日間）

[会 場] 札幌駅前通地下歩行空間（チ・カ・ホ）北2条広場

[来場者数] 3,359名

[職員数] 104名

[募金額] 53,689円

## [11] 障がい者支援の取組

(1) 働く障がい者表彰事業

(2) 障がい者の日記念事業に対する協力

(3) 札幌市自立支援協議会に対する協力

(4) 人権セミナーに対する協力



## (5) 障がい者講師養成・派遣事業の実施【再掲：〔2〕(3)①】

## (6) 精神保健福祉事業への協力

### 〔12〕 企業や市民による社会貢献の活動支援

#### (1) 企業・市民が参加しやすい福祉貢献の環境づくり

##### ① イベント・セミナーでの講師等協力

#### (2) プロボノ事業の企画・実施

### 〔13〕 社会参加の促進

#### (1) 福祉用具利用促進事業【再掲：〔9〕(4)④】

#### (2) 札幌市高齢者福祉バス事業

《運行状況》

	令和5年度	令和4年度
延べ運行台数(台)	234	165
延べ利用者数(名)	5,962	4,200

### 〔14〕 社会福祉事業関係者への支援

#### (1) 社会福祉施設への支援(施設福祉部会事業)

##### ① 社会福祉施設新人職員セミナーの開催

[開催日] 令和5年7月28日

[場 所] ホテルノースシティ

[内 容] ①研修会

講話「職場の対人関係に活かす

“アドラー心理学とマインドフルネス”

講師 ころろとからだのカウンセリングルーム

smacc 代表 佐高 葵月代 氏

②交流会

[参加者] ①研修会 34名

②交流会 25名

##### ② 社会福祉施設職員救急法セミナーの開催

[開催日] 令和5年8月30日

[場 所] 札幌市社会福祉総合センター

[内 容] 普通応急手当講習Ⅱ

講師 公益財団法人 札幌市防災協会 応急手当指導員

[参加者] 45名

##### ③ 大都市社会福祉施設協議会(広島市大会)の参加

[開催日] 令和5年11月28日(予定)

#### (2) 各種団体への助成

##### ① 各種団体助成の実施

##### ② 令和5年度さっぽろ総合福祉推進助成の実施

## 〔15〕 社協組織の運営

### 経営強化の取組《11(1)》

経営改革室に設置した経営改善推進会議を中心に、第3期経営計画の着実な推進に努めてまいります。



### PR強化等と各部門間の具体的な業務連携の取組《11(2)》

介護保険事業を含めた本会が実施する事業についての理解が図られ、より多くの市民や関係団体からの認知度や期待が高まることで、人材確保や利用者増など安定的な法人運営につながることを目的に、「市社協のPR及びお仕事イメージアップ動画の作成」「市社協等が主催するイベント等でのPR活動」「区連携運営会議などを主体としたイベント等でのPR活動」など、本会事業のPR強化等と部門を超えた業務連携について、社協全体として積極的に取り組んでいきます。



### 職員採用・確保及び定着の取組《11(3)》

全国的に働き手の不足が深刻化してくる中、「専門アドバイザーの助言に基づいた人材を集める取組の強化」「人材確保のためのインセンティブに繋がる取組」「新人職員への定期的なフォローアップの徹底」など、職員の採用・確保及び育成・定着にかかる取組を、組織全体が連携し一丸となって進めていきます。

また、職員提案制度を継続実施し職員自らが事業を提案することで、組織への帰属意識および創意工夫や意欲の向上をめざします。



## (1) 事務局体制等の充実強化

### ①事務の効率化の促進

○ 経営会議の開催

### ②諸規程及び内規類の整備による管理機能強化

### ③職員研修の実施（部内研修、部外研修、資格取得支援等）

### ④市社協事業連携会議の開催

## (2) 役員会等組織の運営

### ①理事会・評議員会及び監事会等の開催

ア 理事会・評議員会

【第1回理事会】

〔開催日〕令和5年6月7日

〔内容〕令和4年度事業報告、令和4年度決算報告、令和4年度監事監査報告、規程の改正について、令和4年度第1回評議員会の招集について 等

【第2回理事会】

〔開催日〕令和5年6月27日

〔内 容〕 会長、副会長及び常務理事の選定について、電力供給契約  
（高圧）の見直しについて

【第3回理事会】

〔開催日〕 令和5年11月6日(みなし議決)

〔内 容〕 第2回評議員会の招集について

【第4回理事会】

〔開催日〕 令和5年12月15日

〔内 容〕 第6次さっぽろ市民福祉活動計画について

【第5回理事会】

〔開催日〕 令和6年2月21日(みなし議決)

〔内 容〕 第3回評議員会の招集について

【第6回理事会】

〔開催日〕 令和6年3月28日

〔内 容〕 人材育成基本方針の策定報告、第4期経営計画の策定について  
令和6年度事業計画・資金収支予算(案)について、定款の変更・  
諸規程の改正について 等

【第1回評議員会】

〔開催日〕 令和5年6月27日

〔内 容〕 令和4年度事業報告、令和4年度決算報告、令和4年度監事  
監査報告、理事及び監事の選任について 等

【第2回評議員会】

〔開催日〕 令和5年12月15日

〔内 容〕 第6次さっぽろ市民福祉活動計画について

【第3回評議員会】

〔開催日〕 令和6年3月28日

〔内 容〕 人材育成基本方針の策定報告、第4期経営計画の策定について  
令和6年度事業計画・資金収支予算(案)について、定款の変更・  
諸規程の改正について

イ 監事会

【第1回】〔開催日〕 令和5年5月31日

〔内 容〕 令和4年度決算監査

【第2回】〔開催日〕 令和5年10月12日

〔内 容〕 令和5年度第1四半期監査

【第3回】〔開催日〕 令和5年11月29日

〔内 容〕 令和5年度第2四半期監査

【第4回】〔開催日〕 令和6年2月21日

〔内 容〕 令和5年度第3四半期監査

ウ 会計監査人による監査

【第1回】〔開催日〕 令和5年5月19日～5月24日

〔内 容〕 令和4年度期末残高の検証

【第2回】〔開催日〕 令和5年11月14日～11月17日

- 〔内 容〕 令和5年度前期監査
- 【第3回】〔開催日〕 令和6年2月13日～2月15日
- 〔内 容〕 令和5年度第3四半期監査
- エ 顧問税理士による会計・税務検査
- 【第1回】〔開催日〕 令和5年5月2日～5月10日
- 〔内 容〕 令和4年度期末検査
- 【第2回】〔開催日〕 令和5年10月10日
- 〔内 容〕 令和5年度第1四半期期末検査
- 【第3回】〔開催日〕 令和5年11月9日
- 〔内 容〕 令和5年度第2四半期期末検査
- 【第4回】〔開催日〕 令和6年2月9日
- 〔内 容〕 令和5年度第3四半期期末検査

#### ②評議員選任・解任委員会の開催

#### ③正副会長会議の開催

- 【第1回】〔開催日〕 令和5年5月30日
- 〔内 容〕 令和5年度第1回理事会及び第1回評議員会上程議案について
- 【第2回】〔開催日〕 令和5年12月5日
- 〔内 容〕 令和5年度第4回理事会及び第2回評議員会上程議案について
- 【第3回】〔開催日〕 令和6年3月15日
- 〔内 容〕 令和5年度第6回理事会及び第3回評議員会上程議案について

#### ④部会の運営

- 施設福祉部会【再掲：14（1）】
- 地域福祉部会
- 〔開催日〕 令和5年8月28日
- 〔内 容〕 部会長・副部会長の選任について、第6次さっぽろ市民福祉活動計画の概要（案）について、福祉除雪事業について 等

#### ⑤各委員会等の開催

#### ⑥市社協・区社協連絡会議の開催

- 市・区社協各種会議
  - ・事務局長会議（毎月1回開催）
  - ・係長会議（毎月1回開催）
  - ・連絡調整会議（原則毎週1回開催）、担当者会議（随時開催）
  - ・地域包括ケア・介護事業本部幹部会議（毎月1回開催）
  - ・包括センター長、調査センター所長、事業所長会議（毎月1回開催）

#### ⑦各種監査等の実施

- 内部監査
  - ・前期内部監査（7月～8月） ※経営財務課による実地監査
  - ・後期内部監査（12月～1月） ※各所属の相互監査
- 行政による監査
  - ・札幌市保健福祉局総務部地域福祉・生活支援課実地調査（9月20日）

- ・札幌市保健福祉局監査指導室指導監査（12月20日）
- ・札幌市保健福祉局総務部地域福祉・生活支援課実地調査（2月28日）

### ⑧地域福祉活動計画策定委員会の開催

#### ○策定委員会

【第2回】〔開催日〕令和5年6月1日

〔内 容〕第5次さっぽろ市民福祉活動計画の進捗状況等の評価と課題について、第6次さっぽろ市民福祉活動計画の基本理念・基本目標について 等

【第3回】〔開催日〕令和5年8月2日

〔内 容〕第6次さっぽろ市民福祉活動計画の全体構成及び事業項目について 等

【第4回】〔開催日〕令和5年9月25日

〔内 容〕第6次さっぽろ市民福祉活動計画(素案)について 等

【第5回】〔開催日〕令和5年11月16日

〔内 容〕第6次さっぽろ市民福祉活動計画(素案)の修正点について 等

○地区意見交換会の開催（7月～8月）

○策定グループ打合せ（事務局）随時

## (3) 会員の加入促進

### ①正会員の整備と賛助会員の増員

#### ア 賛助会員数推移

	令和5年度	令和4年度
団 体	94 団体、121 口	88 団体、109.1 口
個 人	224 名、378.32 口	236 名、374.8 口

※団体1口10,000円、個人1口1,000円のため端数あり

### ②ファンドレイジングによる実践取組

#### ア 会費・寄附のオンライン決済実施

コロナ禍における会員募集の取組の一つとして昨年導入したオンライン決済のPRを継続。

## (4) 各種基金等の管理運営

社会福祉基金、矢館福祉基金、八重樫福祉基金、種田福祉基金、仁和福祉基金、根っ子の会福祉基金、愛情銀行

#### 【寄附の募集】

	令和5年度	令和4年度
金 額	28,562,854 円	3,397,413 円
件 数	73 件(内物品) 23 件	65 件(内物品) 16 件

※指定寄附を除く

### ① 社会福祉基金等運営委員会の開催

【第1回】〔開催日〕令和5年6月30日

〔内 容〕令和5年度さっぽろ総合福祉推進助成について

- 令和5年度各基金原資の運用について  
冠基金の規程制定及び各基金規程の改正について 等
- 【第2回】〔開催日〕 令和5年12月7日  
〔内 容〕 令和5年度さっぽろ総合福祉推進助成報告について  
令和6年度さっぽろ総合福祉推進助成について  
令和5年度各基金原資の運用について 等

## (5) 非常時の体制の確立

### 非常時の体制の確立《11(4)》

自然災害や感染症等によるリスクに備え、非常時においても可能な限り市民サービスの低下を防ぐとともに、組織としての損害を最小限に抑えるための体制強化を進めます。



- ①BCP（事業継続計画）の策定
- ②新型コロナウイルス感染症に対応する取り組み

## (6) 経営改革室の取り組み

### ①経営改善推進会議

- 【第1回】〔開催日〕 令和5年4月27日  
〔内 容〕 経営計画策定アドバイザーからの講話、令和5年度の取り組みについて、第4期経営計画策定に向けて、第3期経営計画（令和4年度分）評価についてなど
- 【第2回】〔開催日〕 令和5年5月17日  
〔内 容〕 第4期経営計画策定に向けて、経営協自己分析シートの作成について、第3期経営計画（令和4年度分）評価についてなど
- 【第3回】〔開催日〕 令和5年6月7日  
〔内 容〕 第4期経営計画策定に向けてなど
- 【第4回】〔開催日〕 令和5年7月19日  
〔内 容〕 中期経営計画策定に向けた全社協の考え方、第4期経営計画構成案、第3期経営計画取組評価など
- 【第5回】〔開催日〕 令和5年8月9日  
〔内 容〕 第4期経営計画骨子（素案）及びあるべき姿に関する意見募集について、第4期経営計画における重点取組項目について、各所属における業務棚卸データの活用状況についてなど
- 【第6回】〔開催日〕 令和5年9月7日  
〔内 容〕 第4期経営計画構成案について、第4期経営計画骨子（素案）及びあるべき姿に関する各所属からの意見について、第4期経営計画における重点取組項目について、各所属における業務棚卸データの活用状況についてなど



- 【第7回】〔開催日〕 令和5年9月19日  
〔内 容〕 第4期経営計画構成案及び内容についてなど
- 【第8回】〔開催日〕 令和5年10月19日  
〔内 容〕 第4期経営計画構成案及び内容について、  
業務棚卸データの活用についてなど
- 【第9回】〔開催日〕 令和5年11月8日  
〔内 容〕 第3期経営計画評価報告について、第4期経営計画の  
内容について、業務棚卸データの活用依頼についてなど
- 【第10回】〔開催日〕 令和5年12月5日  
〔内 容〕 第4期経営計画の策定に係る概要説明およびワーク  
ショップについて、電子契約および電子帳簿保存法  
への対応について、札幌市アクションプランにおけ  
DX 関連項目の情報共有など
- 第11回】〔開催日〕 令和6年1月9日  
〔内 容〕 ワークショップ結果を踏まえた計画の修正等について
- 【第12回】〔開催日〕 令和6年1月23日  
〔内 容〕 第4期経営計画の策定について
- 【第13回】〔開催日〕 令和6年2月7日  
〔内 容〕 第4期経営計画の策定について
- 【第14回】〔開催日〕 令和6年2月20日  
〔内 容〕 第4期経営計画の策定について、コスト削減の取組につい  
て

#### ②経営計画策定アドバイザーの委託

北海道大学大学院経済学研究院 准教授 深山誠也 氏

#### ③第4期経営計画策定に係るワークショップ

〔日時〕

令和5年12月20日

〔内容〕

第4期経営計画の重点取組項目「広報・PR活動の強化」「人材の確保・育成・定着」「収支改善」の取組について、組織全体として部門間の連携によりどのようなことができるか法人内管理職によるグループワークを実施し意見交換を行った。

#### ④コスト削減の取組

・電力供給事業者の見直し

### 〔16〕 関係機関との連携促進・ネットワーク構築

#### (1) 地域活動団体、施設及び専門機関との連携の推進

##### ①地域福祉ネットワーク事業

地域福祉のネットワークづくりへの支援

##### ②札幌市介護保険サービス事業所連絡協議会の運営支援

##### ③札幌市介護支援専門員連絡協議会への協力

#### (2) 札幌市民生委員児童委員協議会との連携及び協力

〔会員数〕 2,802名（令和5年12月1日現在）

## ①理事会及び専門部会等の開催

### ア 代議員会

令和5年4月13日

### イ 理事会

4月：令和5年4月 6日  
5月：令和5年5月 9日  
6月：令和5年6月 8日  
7月：令和5年7月11日  
8月：令和5年8月 4日  
9月：令和5年9月 7日  
10月：令和5年10月10日  
11月：令和5年11月 6日  
12月：令和5年12月 8日  
1月：令和6年 1月 9日  
2月：令和6年 2月 7日  
3月：令和6年 3月 7日

### ウ 専門部会

#### 第1回

高齢・障がい者福祉部会	令和5年6月29日
広報・研修部会	令和5年7月 4日
児童家庭福祉部会	令和5年6月26日
組織・活動部会	令和5年6月30日
生活安心部会	令和5年6月30日

#### 第2回

高齢・障がい者福祉部会	令和5年10月30日
広報・研修部会	令和5年11月7日
児童家庭福祉部会	令和5年11月1日
組織活動部会	令和5年11月2日
生活安心部会	令和5年10月31日

#### 第3回

高齢・障がい者福祉部会	令和6年 1月29日
広報・研修部会	令和6年 2月 2日
児童家庭福祉部会	令和6年 2月 1日
組織活動部会	令和6年 1月30日
生活安心部会	令和6年 2月 1日

### エ 主任児童委員連絡会

第1回 令和5年 6月14日  
第2回 令和5年10月25日  
第3回 令和6年 1月11日

## ②札幌市民生委員児童委員大会及び研修会の開催・参加等

### ア 札幌市民生委員児童委員大会

令和5年7月31日



- イ 全国民生委員児童委員大会広島大会  
令和5年11月21～22日
- ウ 研修会の開催・参加等
  - (ア) 新任民生委員児童委員研修会  
第1回：令和5年5月19日  
第2回：令和5年9月25日  
第3回：令和6年1月27日
  - (イ) 民生委員・児童委員テーマ別研修  
令和5年6月1日、令和5年6月2日午前・午後 計3回  
令和5年9月12日、令和5年9月15日午前・午後 計3回
  - (ウ) 3年目を迎える民生委員・児童委員懇談会  
令和5年8月21日午前・午後 計2回
  - (エ) 中堅民生委員・児童委員研修  
令和5年11月27日、令和5年11月28日午前・午後 計3回
  - (オ) 指導者研修会  
令和6年2月8日（地区民児協会会長対象）  
令和6年2月9日午前・午後（地区民児協副会長対象）
  - (カ) 主任児童委員研修会  
令和6年2月19日午前・午後 計2回
  - (キ) ボランティア活動センター「民生委員・児童委員入門講座」への協力  
令和5年4月24日  
令和5年8月28日  
令和5年12月18日
- エ 民生委員・児童委員の日 活動強化週間  
令和5年5月12日～18日
  - (ア) 札幌市民生委員児童委員協議会の取組み  
札幌市民生委員・児童委員活動PRパネル展の開催  
期間：令和5年5月12日～5月18日  
場所：札幌市役所 1階ロビー
  - (イ) 各区民生委員児童委員協議会の取組み  
取組区：10区（8区）  
取組数：10（11）
  - (ウ) 各地区民生委員児童委員協議会の取組み  
取組地区：84地区（77地区）  
取組数：156（123）

### (3) 札幌市福祉友の会との連携及び協力

〔会員数〕 80名

- ①社会福祉向上のための協力参加
- ②各種研修会の開催
- ③会員相互の親睦

#### (4) 札幌市老人福祉施設協議会との連携及び協力

〔会員数〕 109 施設

- ①役員会、施設長会議の開催
- ②各種研修会の開催・参加等
- ③災害支援及び災害対応

#### (5) 札幌市身体障がい者福祉事業連携協議会との連携及び協力

〔会員数〕 13 施設

- ② 総会、役員会、会議の開催
- ③ 各種研修会の開催（オンライン）
- ④ 災害支援及び災害対応

#### (6) 札幌市共同募金委員会との連携及び募金運動に対する協力

〔単位：円〕

		令和5年度	令和4年度	比較増△減
募金実績		81,533,794	83,149,991	△1,616,197
内 訳	一般募金	80,020,428	81,645,914	△1,625,486
	歳末募金	1,513,366	1,504,077	9,289

##### ①会長会議、運営理事会、助成審査部会の開催

###### ア 会長会議

- 第1回：令和5年5月17日
- 第2回：令和5年8月25日
- 第3回：令和6年3月14日

###### イ 運営理事会

- 第1回：令和5年5月26日
- 第2回：令和6年3月21日

###### ウ 助成審査部会

令和6年2月24日

##### ②感謝状贈呈式等の開催

###### ア 運動功績者感謝状贈呈式

令和5年4月17日

###### イ さっぽろキラリ☆応援助成金決定通知交付式

令和5年4月17日

##### ③助成の実施

延べ137団体・191事業に対し、合計60,685,077円を助成

##### ④各種募金運動・広報活動の実施

###### ア イベント募金

(ア) 北海道コンサドーレ札幌の試合での募金活動（北海道共同募金会との共催）

- ・6月24日 対 セレッソ大阪 実績：671,789円
- ・8月12日 対 サガン鳥栖 実績：364,588円
- ・9月2日 対 ガンバ大阪 実績：181,054円
- ・10月28日 対 横浜FC 実績：431,807円
- ・11月11日 対 サンフィレッチェ広島 実績：270,305円

・12月3日	対浦和レッドダイヤモンドズ	実績：168,943円
(イ)	市社協・市共募及び市民児協主催行事での募金活動	
・4月13日	市民児協代議員会	実績：11,500円
・4月17日	共同募金運動功績者感謝状贈呈式	実績：8,500円
・4月26日	市社協終活セミナー	実績：1,510円
・5月17日	市共募会長会議	実績：6,500円
・5月19日	新任民生委員・児童委員研修会	実績：4,500円
・5月24日	市社協終活セミナー	実績：0円
・5月26日	市共募理事会	実績：3,000円
・6月1日	民生委員・児童委員テーマ別研修会	実績：3,000円
・6月2日	民生委員・児童委員テーマ別研修会	実績：12,500円
・6月28日	市社協終活セミナー	実績：4,000円
・7月5日	札幌市社会福祉大会	実績：30,223円
・7月14日	札幌医療秘書専門学校	実績：6,817円
・7月18日	大人のための朗読会	実績：8,100円
・7月26日	市社協終活セミナー	実績：800円
・7月26日	福まち合同連絡会議	実績：11,600円
・7月31日	札幌市民生委員児童委員大会	実績：13,320円
・8月13～15日	円山動物園イベント募金	実績：35,238円
・8月21日	3年目を迎える民生委員児童委員懇談会	実績：4,800円
・8月24日	市社協終活セミナー	実績：0円
・8月26～27日	市社協チカホイベント	実績：53,689円
・9月9日	小・中学生の描く福祉のまちづくりポスター展表彰式	実績：3,200円
・9月9日	障がい当事者スピーチリレー	実績：9,714円
・9月12日	民生委員・児童委員テーマ別研修会	実績：4,767円
・9月13日	地域福祉市民活動フォーラム	実績：15,400円
・9月15日	民生委員・児童委員テーマ別研修会	実績：2,200円
・9月25日	新任民生委員児童委員研修	実績：1,830円
・9月27日	市社協終活セミナー	実績：1,200円
・10月1～8日	街頭募金受付会場	実績：35,336円
・10月2日	ワンオール主催災害研修会	実績：10,345円
・10月7日	いっしょにね文化祭	実績：13,800円
・10月12日	福まち活動調整員全体講座	実績：2,000円
・10月13日～14日	いきいき福祉・健康フェア	実績：23,420円
・10月19～21日	初音ミク・パネル展	実績：324,193円

・10月25日	市社協終活セミナー	実績：3,400円
・10月31日	大人のための朗読会	実績：5,060円
・11月10～11日	ふくし用具機器展 in さっぽろ	実績：27,409円
・11月11～12日	生活困窮者自立支援全国大会	実績：23,000円
・11月17日	札幌医療秘書福祉専門学校	実績：3,367円
・11月22日	市社協終活セミナー	実績：0円
・11月25日	地域ささえ愛サミット	実績：9,500円
・11月28日	中堅民生委員・児童委員大会	実績：6,200円
・12月8日	Sapporo Shakyō クリスマスコンサート	実績：6,580円
・12月20日	市社協終活セミナー	実績：2,000円
・12月22～24日	雪ミク・パネル展	実績：770,681円
・12月23日	ユニバーサル・ジャズライブ	実績：5,250円
・1月24日	市社協終活セミナー	実績：0円
・1月27日	新任民生委員児童委員研修	実績：2,600円
・1月29日	生活支援フォーラム	実績：7,554円
・2月1日	札幌福祉友の会新年会	実績：1,600円
・2月8～9日	市民児協指導者研修会	実績：4,700円
・2月19日	主任児童委員研修会	実績：8,400円
・2月28日	市社協終活セミナー	実績：1,400円
・3月21日	第2回市共募運営理事会	実績：2,000円
・3月27日	市社協終活セミナー	実績：2,500円

#### イ グッズ（募金付きピンバッジ等）の設置

- (ア) 藻岩山ロープウェイ山麓駅
- (イ) 大倉山ジャンプ競技場
- (ウ) ミュージアム・ショップ・円山
- (エ) 丘珠空港売店
- (オ) 日本旅行北海道支社
- (カ) 北海道警察本部売店
- (キ) 札幌市視覚障害者福祉協会
- (ク) 市立札幌病院売店

ウ SNS（X：旧ツイッター）を積極的し、グッズの取扱いやマスコットキャラクター等に関するタイムリーな情報を提供。

エ 札幌市 赤い羽根共同募金マスコットキャラクター「えなまるちゃん」の活用  
社会福祉法人さくら協働福祉会ていね・さくら館のご協力により、「えなまるちゃん」のクッキー（1枚130円）を購入すると10円が共同募金に寄付される取組みの実施。

#### 【販売個数】

4月（52個）、5月（144個）、6月（96個）、7月（99個）、8月（88個）、9月（94個）10月（107個）、11月（82個）、12月（52個）

計814個

- オ 市内企業等の協力による寄付つき商品の企画・開発  
株式会社ダイイチの協力により、札幌市内運行の移動販売車「とくし丸」で販売する「おはぎ」1パックにつき10円が共同募金に寄付される取組の実施。  
期間:令和5年4月1日~12月31日  
実績:81,300円

(7) 札幌市ボランティア連絡協議会との連携及び協力【再掲:[2](6)①】

(8) 札幌市在宅福祉活動団体ネットワークとの連携及び協力【再掲:[2](6)②】



**令和5年度**

**各区社会福祉協議会**

**事業報告**





【中央区社会福祉協議会】

項 目	説 明
重点事業	1 単位町内会・自治会等（小地域エリア）による見守り・支え合い活動の支援
	2 地区社会福祉協議会・福祉のまち推進センター、連合町内会、民生委員児童委員協議会等との連携および、活動者への支援、ネットワークの構築
	3 区役所・まちづくりセンター、地域包括支援センター、介護予防センター等関係機関との連携および情報共有
	4 区内の企業、団体等への支え合い・ボランティア活動の周知、協力依頼（賛助会員加入促進）
1. 地域福祉の推進	<p>(1)地区社会福祉協議会への活動支援            (2)福祉のまち推進事業の推進</p> <p>①区福祉のまち推進センター事業の運営</p> <p>ア 地区福まち地域支援強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 区福まち連絡会議の開催（年2回）</li> <li>・ 地区支援事業の実施</li> <li>・ 区福まち全体研修会の開催（北海道の地域性をふまえた命を護り健康を保つ災害対策）</li> <li>・ 福祉のまち推進センターの周知・広報</li> </ul> <p>イ 地区福まちコーディネート機能強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福まち活動調整員養成講座の開催（参加者5名）</li> <li>・ 区福まち活動調整員連絡会議の開催（年2回）</li> </ul> <p>ウ 地区福まちネットワーク強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 区地域見守りネットワーク会議の開催（年1回）</li> <li>・ 地域福祉ネットワーク構築への支援</li> </ul> <p>②地区福祉のまち推進センターへの活動支援</p> <p>ア 地区福まち活動への支援</p> <p>イ 町内会・自治会を単位とした福祉推進委員会の設立支援</p> <p>ウ 各種研修の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 札幌市65歳以上世帯名簿取扱研修の実施</li> <li>・ 災害時地域支え合い講座の開催支援</li> </ul>

	<p>(3)ふれあい・いきいきサロン事業の推進（登録：53サロン）</p> <p>(4)福祉除雪事業の推進  （利用件数：213件、地域協力員20団体、個人55名）</p> <p>①福祉除雪事業の啓発  ②新規協力員確保に向けた取組み  ③新規協力員説明会の開催</p> <p>(5)生活支援体制整備事業の推進</p> <p>①生活支援コーディネーターの配置  ②高齢者が活用できる生活支援情報の収集と提供  ③社会資源の発掘・開発  ア 生活応援ボランティア講座の開催（年1回）  イ ボランティア登録呼掛け  ウ 企業・団体、事業所、社会福祉法人等の参加促進</p> <p>④事業の周知  ア 地域への訪問説明（139回）  イ 情報紙「ささえあい」の発行（4回）</p> <p>⑤生活支援推進連絡会の開催  ア 区生活支援推進連絡会（年2回）  イ 地区生活支援推進連絡会（各エリア：年3回）</p>
2. ボランティア活動の推進	<p>(1)ボランティア登録・相談調整の実施（登録：73団体、246人）</p> <p>(2)ボランティア情報の収集と発信</p> <p>(3)ボランティア養成・育成研修の開催（年1回）</p> <p>(4)ボランティア受入団体等との連携</p> <p>(5)福祉教育の推進</p> <p>(6)ボランティア連絡会への活動支援</p>
3. 権利擁護事業の推進	<p>(1)日常生活自立支援事業の推進  （契約件数：17件、相談件数：2,097件）</p>
4. 生活困窮者自立支援	<p>(1)各種資金貸付事業の推進  （相談件数：2,491件、貸付件数：8件）</p>
5. 区社協の運営	<p>(1)運営理事会の開催（年2回）</p> <p>(2)社会福祉基金及び愛情銀行の管理運用</p> <p>(3)賛助会員の加入促進及び寄付の募集  （会員数：29人）</p> <p>(4)広報誌「区社協だより」の作成・発行（年3回）</p>
6. 関係機関との連携促進・ネットワーク構築	<p>(1)他団体事務局の運営  ①中央区民生委員児童委員協議会  ②中央区共同募金委員会</p> <p>(2)地域包括支援センター、介護予防センターとの連携・協力</p> <p>(3)障がい者相談支援事業所との連携・協力</p> <p>(4)札幌市自立支援協議会中央区地域部会との連携・協力</p> <p>(5)各種団体助成事業</p> <p>(6)相談援助実習生受入れ</p>
決算 (予算)	<p>34,726千円  (35,303千円)</p>

【北区社会福祉協議会】

項 目	説 明
<p>1. 地域福祉の推進</p>	<p>(1)地区社会福祉協議会への活動支援            (2)福祉のまち推進事業の推進                ①区福祉のまち推進センター事業の運営                  ア 地区福まち地域支援強化事業                    ・区福まち運営委員会の開催（年2回）                    ・地域支援事業の実施                    ・区福まち活動交換会の開催（参加者46名）                    ・福祉のまち推進センターの周知・広報                  イ 地区福まちコーディネート機能強化事業                    ・福まち活動調整員養成講座の開催                    ・区福まち活動調整員連絡会議の開催（年2回）                  ウ 地区福まちネットワーク強化事業                    ・区地域見守りネットワーク会議の開催（年1回）                    ・地域福祉ネットワーク構築への支援                ②地区福祉のまち推進センターへの活動支援                  ア 地区福まち活動への支援                  イ 町内会・自治会を単位とした福祉推進委員会の設立支援                  ウ 各研修の支援                    ・札幌市65歳以上世帯名簿取扱研修の実施                    ・地域見守りサポーター養成講座の開催支援            (3)ふれあい・いきいきサロン事業の推進（登録：81サロン）            (4)福祉除雪事業の推進            （利用件数：1003件、地域協力員：336人・30社）                ①福祉除雪事業の啓発                ②新規協力員確保に向けた取組み                ③新規協力員説明会・反省会の開催            (5)生活支援体制整備事業の推進                ①生活支援コーディネーターの配置                ②高齢者が活用できる生活支援情報の収集と提供                ③社会資源の発掘・開発                  ア 生活応援ボランティア講座の開催（年1回）                  イ ボランティア登録呼掛け                  ウ 企業・団体、事業所、社会福祉法人等の参加促進                ④事業の周知                ⑤生活支援推進連絡会の開催                  ア 区生活支援推進連絡会（年2回）                  イ 地区生活支援推進連絡会                    （第1エリア年3回、第2エリア年1回、第3エリア年4回）</p>
<p>2. ボランティア活動の推進</p>	<p>(1)ボランティア登録・相談調整の実施（登録：43団体、267人）            (2)ボランティア情報の収集と発信            (3)ボランティア養成・育成研修の開催（年1回）            (4)ボランティア受入団体等との連携            (5)福祉教育の推進            (6)ボランティア連絡会への活動支援</p>

3. 権利擁護事業の推進	(1)日常生活自立支援事業の推進 (契約件数：24件、相談件数：3,497件)
4. 生活困窮者自立支援	(2)各種資金貸付事業の推進 (相談件数：2,122件、貸付件数：50件)
5. 区社協の運営	(1)運営理事会の開催(年2回) (2)社会福祉基金及び愛情銀行の管理運用 (3)賛助会員の加入促進及び寄付の募集 (会員数：124団体、37人) (4)広報誌「社協だより」の作成・発行(年3回)
6. 関係機関との連携促進・ ネットワーク構築	(1)他団体事務局の運営 ①北区民生委員児童委員協議会 ②北区共同募金委員会 (2)地域包括支援センター、介護予防センターとの連携・協力 (3)北区内社協が運営する事業所との連携・協力 (4)札幌市自立支援協議会北区地域部会との連携・協力 (5)関係機関・団体の会議等への参加 (6)各種団体助成事業
決算 (予算)	50,585千円 (47,671千円)

【東区社会福祉協議会】

項 目	説 明
重点事業	<p>1 福祉のまち推進事業の充実と地区福祉のまち推進センターへの支援            (1) 地区社会福祉協議会・福祉のまち推進センター、連合町内会、民生委員児童委員協議会等との連携および、活動者への支援、ネットワークの構築            (2) 地区福まち・福祉推進委員会による見守り・支え合い活動の支援、拡充</p>
	<p>2 区役所・まちづくりセンター、地域包括支援センター、介護予防センター等関係機関との連携および情報共有</p>
	<p>3 区内の企業、団体等への支え合い・ボランティア活動の周知、協力依頼（賛助会員加入促進）</p>
1. 地域福祉の推進	<p>(1)地区社会福祉協議会への活動支援            (2)福祉のまち推進事業の推進                ①区福祉のまち推進センター事業の運営                  ア 地区福まち地域支援強化事業                    ・区福まち運営委員会の開催（年2回）                    ・地域支援事業の実施                    ・区福まち活動交換会の開催（参加者46名）                    ・福祉のまち推進センターの周知・広報                  イ 地区福まちコーディネート機能強化事業                    ・福まち活動調整員養成講座の開催（参加者8名）                    ・区福まち活動調整員連絡会議の開催                        （年2回、36人、36人）                  ウ 地区福まちネットワーク強化事業                    ・区地域見守りネットワーク会議の開催（年1回、30名）                    ・地域福祉ネットワーク構築への支援                ②地区福祉のまち推進センターへの活動支援                  ア 地区福まち活動への支援                  イ 町内会・自治会を単位とした福祉推進委員会の設立支援                  ウ 各研修の支援                    ・札幌市65歳以上世帯名簿取扱研修の実施                    ・地域見守りサポーター養成講座の開催支援                    ・災害時地域支え合い講座の開催支援            (3)ふれあい・いきいきサロン事業の推進（登録：62サロン）            (4)福祉除雪事業の推進                利用件数：634件                地域協力員：企業等 24団体135名、町内会等 201人                ①福祉除雪事業の啓発                ②新規協力員確保に向けた取組み                ③新規協力員説明会の開催            (5)生活支援体制整備事業の推進                ①生活支援コーディネーターの配置                ②高齢者が活用できる生活支援情報の収集と提供                ③社会資源の発掘・開発                  ア 生活応援ボランティア講座の開催                  イ ボランティア登録呼掛け</p>

	<p>ウ 企業・団体、事業所、社会福祉法人等の参加促進</p> <p>④事業の周知</p> <p>⑤生活支援推進連絡会の開催</p> <p>ア 区生活支援推進連絡会（年2回）</p> <p>イ 地区生活支援推進連絡会</p> <p>(6)東区社協独自事業（区独自事業）</p> <p>①地区社協 活性化事業助成（賛助会費配分事業）</p> <p>②地区社協 児童関連事業助成（松崎光福祉基金及び愛情銀行）</p>
2. ボランティア活動の推進	<p>(1)ボランティア登録・相談調整の実施 登録：12団体／323人、個人161人 ボランティア活動希望相談：30件、要請相談：33件</p> <p>(2)ボランティア情報の収集と発信（年7回）</p> <p>(3)ボランティア養成・育成研修の開催（年1回）</p> <p>(4)ボランティア受入団体等との連携</p> <p>(5)福祉教育の推進</p> <p>(6)ボランティア連絡会への活動支援</p>
3. 権利擁護事業の推進	<p>(1)日常生活自立支援事業の推進 （契約件数：22件、相談件数：2,014件）</p>
4. 生活困窮者自立支援	<p>(2)各種資金貸付事業の推進 （相談件数：2,238件、貸付件数：21件）</p>
5. 区社協の運営	<p>(1)運営理事会2回、正副会長会議1回、</p> <p>(2)社会福祉基金及び愛情銀行の管理運用</p> <p>(3)賛助会員の加入促進及び寄付の募集</p> <p>(4)広報誌「社協だより」の作成・発行(年4回)</p>
6. 関係機関との連携促進・ネットワーク構築	<p>(1)他団体事務局の運営</p> <p>①東区民生委員児童委員協議会</p> <p>②東区共同募金委員会</p> <p>(2)地域包括支援センター、介護予防センターとの連携・協力</p> <p>(3)障がい者相談支援事業所との連携・協力</p> <p>(4)札幌市自立支援協議会東区地域部会との連携・協力</p> <p>(5)東区障がい福祉関係者等ネットワーク会議との連携・支援</p> <p>(6)各種団体助成事業</p>
決算 (予算)	<p>48,622千円 (49,591千円)</p>

【白石区社会福祉協議会】

項 目	説 明
重点事業	1 福祉のまち推進事業の推進
	2 ふれあい・いきいきサロン事業の推進
	3 福祉除雪事業の推進
	4 生活支援体制整備事業の推進
1. 地域福祉の推進	<p>(1)地区社会福祉協議会への活動支援  (2)福祉のまち推進事業の推進  ①区福祉のまち推進センター事業の運営  ア 地区福まち地域支援強化事業  ・区福まち運営委員会の開催（年2回）  ・区福まち活動交換会の開催（年1回 参加者約115名）  ・福祉のまち推進センターの周知・広報  （年3回の広報誌「社協だより」での地区紹介）  イ 地区福まちコーディネート機能強化事業  ・福まち活動調整員養成講座の開催  ・区福まち活動調整員連絡会議の開催  （年2回 計40名参加）  ウ 地区福まちネットワーク強化事業  ・区地域見守りネットワーク会議の開催  （年1回25名参加）  ②地区福祉のまち推進センターへの活動支援  ア 地区福まち活動への支援  イ 町内会・自治会を単位とした福祉推進委員会の設立支援  ウ 各研修の支援  ・札幌市65歳以上世帯名簿取扱研修の実施（6回）  ・地区福まちにおける見守り講話等の実施（4回）  (3)ふれあい・いきいきサロン事業の推進（登録：48サロン）  (4)福祉除雪事業の推進  （利用件数：370件、  地域協力員数：個人（113名）及び企業等24団体）  ①福祉除雪事業の啓発（ホームページ、回覧、広報等で周知）  ②新規協力員確保に向けた取組み（募集チラシ配布、説明会の開催）  ③新規協力員説明会の開催（2回）  (5)生活支援体制整備事業の推進  ①生活支援コーディネーターの配置（1層のみ配置）  ②高齢者が活用できる生活支援情報の収集と提供  ③社会資源の発掘・開発  ア 生活応援ボランティア講座の開催（年1回）  イ ボランティア登録呼掛け  ウ 企業・団体、事業所、社会福祉法人等の参加促進  ④事業の周知（広報誌「おとなりさん」の発行：年4回）  ⑤生活支援推進連絡会の開催</p>

	<p>ア 区生活支援推進連絡会（年2回）</p> <p>イ 地区生活支援推進連絡会（各エリア：年7回）</p>
2. ボランティア活動の推進	<p>(1)ボランティア登録・相談調整の実施 （登録：個人165名、12団体：232名）</p> <p>(2)ボランティア情報の収集と発信 （ボランティア情報誌 発行：年6回）</p> <p>(3)ボランティア養成・育成研修の開催（年1回）</p> <p>(4)ボランティア受入団体等との連携 （ボランティア受け入れ施設一覧の作成 5月作成、2回更新）</p> <p>(5)福祉教育の推進 （福祉教育授業の支援5校、福祉用具貸出56件）</p> <p>(6)ボランティア連絡会への活動支援 （総会研修会1回）</p>
3. 権利擁護事業の推進	<p>(1)日常生活自立支援事業の推進 （契約件数：8件）</p>
4. 生活困窮者自立支援	<p>(2)各種資金貸付事業の推進 （相談件数：2, 292件、貸付件数：77件）</p>
5. 区社協の運営	<p>(1)運営理事会（2回）</p> <p>(2)社会福祉基金及び愛情銀行の管理運用</p> <p>(3)賛助会員の加入促進及び寄付の募集 （会員数：8団体、個人49名／255口）</p> <p>(4)広報誌「区社協だより」の作成・発行（年3回）</p>
6. 関係機関との連携促進・ネットワーク構築	<p>(1)他団体事務局の運営 ①区民生委員児童委員協議会 ②区共同募金委員会</p> <p>(2)地域包括支援センター、介護予防センターとの連携・協力</p> <p>(3)障がい者相談支援事業所との連携・協力</p> <p>(4)札幌市自立支援協議会区地域部会との連携・協力</p> <p>(5)各種団体助成事業（区老人クラブ連合会、社会を明るくする運動区民大会、白石区ふるさとまつり）</p>
決算 (予算)	<p>30,495千円 (32,943千円)</p>



【厚別区社会福祉協議会】

項 目	説 明
重点事業	1 地区福祉のまち推進センター・福祉推進員会に対する支援の強化
	2 ボランティア活動の推進
	3 ふれあい・いきいきサロンの普及啓発・拡充
1. 地域福祉の推進	<p>(1)地区社会福祉協議会への活動支援  (2)福祉のまち推進事業の推進  ①区福祉のまち推進センター事業の運営  ア 地区福まち地域支援強化事業  ・区福まち運営委員会の開催（年2回）  ・地域支援事業の実施  ・区福まち全体研修会の開催（参加者91名）  ・福祉のまち推進センターの周知・広報  イ 地区福まちコーディネート機能強化事業  ・福まち活動調整員養成講座の開催（参加者4名）  ・区福まち活動調整員連絡会議の開催（年2回）  ウ 地区福まちネットワーク強化事業  ・区地域見守りネットワーク会議の開催（年1回）  ・地域福祉ネットワーク構築への支援  ②地区福祉のまち推進センターへの活動支援  ア 地区福まち活動への支援  イ 町内会・自治会を単位とした福祉推進委員会の設立支援  ウ 各研修の支援  ・札幌市65歳以上世帯名簿取扱研修の実施  ・地域見守りサポーター養成講座の開催支援  ・災害時地域支え合い講座の開催支援  (3)ふれあい・いきいきサロン事業の推進（登録：54サロン）  (4)福祉除雪事業推進  （利用件数：486件、地域協力員8団体、168名）  ①福祉除雪事業の啓発  ②新規協力員確保に向けた取組み  ③新規協力員説明会の開催  (5)生活支援体制整備事業の推進  ①生活支援コーディネーターの配置  ②高齢者が活用できる生活支援情報の収集と提供  ③社会資源の発掘・開発  ア 生活応援ボランティア講座の開催（年1回）  イ ボランティア登録呼掛け  ウ 企業・団体、事業所、社会福祉法人等の参加促進  ④事業の周知  ⑤生活支援推進連絡会の開催  ア 区生活支援推進連絡会（年2回）  (6)相談会の開催及び協力（区独自事業）</p>

2. ボランティア活動の推進	(1)ボランティア登録・相談調整の実施（登録：12 団体、349 人） (2)ボランティア情報の収集と発信 (3)ボランティア養成・育成研修の開催（年1回） (4)ボランティア受入団体等との連携 (5)福祉教育の推進 (6)ボランティア連絡会への活動支援
3. 権利擁護事業の推進	(1)日常生活自立支援事業の推進 （契約件数：25 件、相談件数：3,188 件）
4. 生活困窮者自立支援	(2)各種資金貸付事業の推進 （相談件数：1,028 件、貸付件数：4 件）
5. 区社協の運営	(1)運営理事会の開催（年2回） (2)社会福祉基金及び愛情銀行の管理運用 (3)賛助会員の加入促進及び寄付の募集 （会員数：32 団体、82 人） (4)広報誌「社協だより」の作成・発行（年3回）
6. 関係機関との連携促進・ ネットワーク構築	(1)他団体事務局の運営 ①厚別区民生委員児童委員協議会 ②厚別区共同募金委員会 (2)地域包括支援センター、介護予防センターとの連携・協力 (3)障がい者相談支援事業所との連携・協力 (4)札幌市自立支援協議会厚別区地域部会との連携・協力 (5)各種団体助成事業
決算 (予算)	33,570千円 (31,277千円)

【豊平区社会福祉協議会】

項 目	説 明
重点事業	1 福祉のまち推進事業の充実 2 ふれあい・いきいきサロンの普及 3 福祉除雪事業の充実 4 生活支援体制整備事業の実施 5 ボランティア活動・地域活動の促進 6 日常生活自立支援事業の充実 7 障がい者等の支援活動の充実
1. 地域福祉の推進	(1)地区社会福祉協議会への活動支援 (2)福祉のまち推進事業の推進 ①区福祉のまち推進センター事業の運営 ア 地区福まち地域支援強化事業 ・区福まち運営委員会の開催（年2回） ・区福まち全体研修会の開催（参加者167名） ・福祉のまち推進センターの周知・広報（かわら版3回） イ 地区福まちコーディネート機能強化事業 ・区福まち活動調整員連絡会議の開催（年2回） ウ 地区福まちネットワーク強化事業 ・区地域見守りネットワーク会議の開催（年1回） ②地区福祉のまち推進センターへの活動支援 ア 地区福まち活動への支援（9地区） イ 町内会・自治会を単位とした福祉推進委員会の設立支援 ウ 各研修の支援 ・札幌市65歳以上世帯名簿取扱研修の実施 ・地域見守りサポーター養成講座の開催支援 ・災害時地域支え合い講座の開催支援 ③各单位町内会・自治会（福祉推進委員会）活動の見える化 ④札幌市社会福祉協議会主催 福まち関連事業への協力 ア 令和5年度 福まち活動調整員養成講座 (3)ふれあい・いきいきサロン事業の推進（登録：54サロン） ①豊平区ふれあい・いきいきサロン交流会（年1回） ②イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンを活用したふれあい・いきいきサロンへの支援（サロングッズ購入） (4)福祉除雪事業の推進 （利用件数：514件、地域協力員34団体、185名） ①新規協力員確保に向けた取組み ア 協力員募集チラシの作成・町内回覧（6,753枚） イ 広報さっぽろ区版8月号への協力員募集記事の掲載 ウ 災害防止協力会への協力依頼及び協力企業の紹介依頼 ②新規協力員説明会の開催（年1回） (5)生活支援体制整備事業の推進 ①第1層生活支援コーディネーターの配置 ②高齢者が活用できる生活支援情報の収集と提供 ア 札幌市豊平区版生活便利帳の作成（令和5年度更新） ③社会資源の発掘・開発 ア SOT発！生活支援ボランティア講座（兼地域支え合い）

	<p>ボランティア講座)の開催(年1回)</p> <p>イ ボランティア登録呼掛け</p> <p>ウ 企業・団体、事業所、社会福祉法人等の参加促進</p> <p>④生活支援ボランティアグループ生活応援とよひら(SOT)の活動支援</p> <p>ア 定例会の開催(年6回)</p> <p>イ 生活支援活動(5件)</p> <p>ウ SOT通信の発行(年6回)</p> <p>⑤事業の周知・啓発(8回)</p> <p>⑥生活支援推進連絡会の開催</p> <p>ア 区生活支援推進連絡会(年2回)</p> <p>イ 地区生活支援推進連絡会(13回)</p> <p>⑦ 包括圏域(2層)生活支援コーディネーターとの連携・活動</p> <p>ア 1層・2層生活支援コーディネーター連絡会の開催(年12回)</p> <p>⑧行政・団体等との連携(2回)</p>
<p>2. ボランティア活動の推進</p>	<p>(1)ボランティア登録・相談調整の実施(登録:18団体、189人)</p> <p>(2)ボランティア情報の収集と発信</p> <p>①ボラっふる通信(ボランティア情報誌)の発行(5回、各550部)</p> <p>②日常的なボランティア活動に関する情報の収集、提供(53機関)</p> <p>③学生向けボランティア体験に関する情報の収集、提供(29機関)</p> <p>(3)ボランティア養成・育成研修の開催</p> <p>①豊平区地域支え合いボランティア講座(年1回)</p> <p>②地域見守りサポーター養成講座(年1回)</p> <p>(4)ボランティア受入団体等との連携</p> <p>①各種施設ボランティア担当職員の情報交換会(年1回)</p> <p>(5)福祉教育の推進</p> <p>①社会福祉協力校の指定(指定校なし)</p> <p>②総合的な学習の時間への協力</p> <p>ア 活動機材の貸出(9校)</p> <p>イ 出張講座の講師派遣(3校)</p> <p>ウ ボランティア体験の実施</p> <p>(6)ボランティア連絡会への活動支援</p> <p>①役員会(年6回)</p> <p>②豊平区クリーン作戦「月寒公園ゴミ拾い大作戦」(年1回)</p> <p>③チャリティーパークゴルフ大会(年1回)</p> <p>④街頭募金活動への協力(年2回)</p> <p>⑤「豊平区×札幌ドーム スポーツバイキング2023」への協力(年1回)</p> <p>⑥会員交流会(年1回)</p>
<p>3. 権利擁護事業の推進</p>	<p>(1)日常生活自立支援事業の推進 (契約件数:22件、相談件数:1,897件)</p>
<p>4. 生活困窮者自立支援</p>	<p>(2)各種資金貸付事業の推進</p> <p>①貸付(相談件数:918件、貸付件数:20件)</p> <p>②償還(相談件数:201件、償還件数:20件)</p>

5. 区社協の運営	(1)運営理事会の開催（年2回） (2)正副会長会議会の開催（年1回） (3)社会福祉基金及び愛情銀行の管理運用 ①基金運営事業 15,255,844円 (4)正会員及び賛助会員の加入促進並びに寄附の募集 ①正会員（109団体、350名） ②賛助会員（3団体43名） ④寄附（10件） (7)広報誌「社協だより」の作成・発行（年3回） (8)地域福祉活動の周知・啓発 ①コミュニティ放送番組「豊平インフォメーション」 （FMアップル）への出演（5回） ②広報さっぽろ区内版での事業紹介（1回） ③町内回覧での周知・啓発（2回） (9)各種顕彰の推薦 ①札幌市社会福祉協議会会長表彰（社会福祉協議会役員等）
6. 関係機関との連携促進・ネットワーク構築	(1)他団体事務局の運営 ①豊平区民生委員児童委員協議会 ②豊平区共同募金委員会 (2)地域包括支援センター、介護予防センターとの連携・協力 (3)札幌市自立支援協議会豊平区地域部会との連携・協力 (4)豊平区要保護児童対策地域協議会 (5)豊平区民センター運営協議会 (6)地域医療支援病院運営委員会 (7)札幌豊平訪問看護ステーション運営委員会 (8)札幌市第二かしわ学園への協力 (9)とよひら介護者のつどいへの協力 (10)実習生の受け入れ（2校、2名）
決算 (予算)	43,058千円 (40,179千円)

【清田区社会福祉協議会】

項 目	説 明
重点事業	1 地区社会福祉協議会（地区福祉のまち推進センター）の活動支援
	2 高齢者や障がい者などの日常生活支援活動の推進
	3 財政基盤の強化
1. 地域福祉の推進	<p>(1)地区社会福祉協議会への活動支援  (2)福祉のまち推進事業の推進  ①区福祉のまち推進センター事業の運営  ア 地区福まち地域支援強化事業  ・ 区福まち運営委員会の開催（年2回）  ・ 地域支援事業の実施  ・ 区福まち活動交換会の開催  ・ 福祉のまち推進センターの周知・広報  イ 地区福まちコーディネート機能強化事業  ・ 福まち活動調整員養成講座の開催（参加者5名）  ・ 区福まち活動調整員連絡会議の開催（年2回）  ウ 地区福まちネットワーク強化事業  ・ 区地域見守りネットワーク会議の開催（年1回）  ・ 地域福祉ネットワーク構築への支援  ②地区福祉のまち推進センターへの活動支援  ア 地区福まち活動への支援  イ 町内会・自治会を単位とした福祉推進委員会の設立支援  ウ 各研修の支援  ・ 札幌市65歳以上世帯名簿取扱研修の実施  ・ 地域見守りサポーター養成講座の開催支援  ・ 災害時地域支え合い講座の開催支援  (3)ふれあい・いきいきサロン事業の推進（登録：33サロン）  (4)福祉除雪事業の推進  （利用件数：544件、地域協力員14団体、個人202名）  ①福祉除雪事業の啓発  ②新規協力員確保に向けた取組み  ③新規協力員説明会の開催  (5)生活支援体制整備事業の推進  ①生活支援コーディネーターの配置  ②高齢者が活用できる生活支援情報の収集と提供  ③社会資源の発掘・開発  ア 生活応援ボランティア講座の開催（年1回）  イ ボランティア登録呼掛け  ウ 企業・団体、事業所、社会福祉法人等の参加促進  ④事業の周知  ⑤生活支援推進連絡会の開催  ア 区生活支援推進連絡会（年2回）  イ 地区生活支援推進連絡会（各エリア：年3回）  (6)清田区笑顔の絵コンクールの実施  (7)地域福祉推進バス事業</p>

2. ボランティア活動の推進	(1)ボランティア登録・相談調整の実施（登録：17 団体、178 人） (2)ボランティア情報の収集と発信 (3)ボランティア養成・育成研修の開催（年1回） (4)ボランティア受入団体等との連携 (5)福祉教育の推進 (6)ボランティア連絡会への活動支援
3. 権利擁護事業の推進	(1)日常生活自立支援事業の推進 （契約件数：9 件、相談件数：- 件）
4. 生活困窮者自立支援	(2)各種資金貸付事業の推進 （相談件数：496 件、貸付件数：8 件）
5. 区社協の運営	(1)理事会等の開催（運営理事会2回、正副会長会議1回） (2)社会福祉基金及び愛情銀行の管理運用 (3)賛助会員の加入促進及び寄付の募集 （会員数：16 団体、92 人） (4)広報誌「社協だより」の作成・発行（年3回）
6. 関係機関との連携促進・ ネットワーク構築	(1)他団体事務局の運営 ①清田区民生委員児童委員協議会 ②清田区共同募金委員会 (2)地域包括支援センター、介護予防センターとの連携・協力 (3)障がい者相談支援事業所との連携・協力 (4)札幌市自立支援協議会清田区地域部会との連携・協力 (5)清田区障がい福祉関係者等ネットワーク会議との連携・支援 (6)各種団体助成事業 (7)相談援助実習生受入れ
決算 (予算)	36,341 千円 (32,998 千円)

【南区社会福祉協議会】

項 目	説 明
<p>1. 地域福祉の推進</p>	<p>(1)地区社会福祉協議会への活動支援  (2)福祉のまち推進事業の推進  ①区福祉のまち推進センター事業の運営  ア 地区福まち地域支援強化事業  ・ 区福まち運営委員会の開催（年2回）  ・ 地域支援事業の実施  ・ 区福まち活動交換会の開催（参加者34名）  ・ 福祉のまち推進センターの周知・広報  イ 地区福まちコーディネート機能強化事業  ・ 福まち活動調整員養成講座の開催（参加者5名）  ・ 区福まち活動調整員連絡会議の開催（年2回）  ウ 地区福まちネットワーク強化事業  ・ 区地域見守りネットワーク会議の開催（年1回）  ・ 地域福祉ネットワーク構築への支援  ②地区福祉のまち推進センターへの活動支援  ア 地区福まち活動への支援  イ 町内会・自治会を単位とした福祉推進委員会の設立支援  ウ 各研修の支援  ・ 札幌市65歳以上世帯名簿取扱研修の実施  ・ 地域見守りサポーター養成講座の開催支援  (3)ふれあい・いきいきサロン事業の推進（登録：84サロン）  (4)福祉除雪事業の推進  （利用件数：694件、地域協力員：586名名）  ①福祉除雪事業の啓発  ②新規協力員確保に向けた取組み  ③新規協力員説明会・反省会の開催  (5)生活支援体制整備事業の推進  ①生活支援コーディネーターの配置  ②高齢者が活用できる生活支援情報の収集と提供  ③社会資源の発掘・開発  ア 生活応援ボランティア講座の開催（年2回）  イ ボランティア登録呼掛け  ウ 企業・団体、事業所、社会福祉法人等の参加促進  ④事業の周知  ⑤生活支援推進連絡会の開催  ア 区生活支援推進連絡会（年2回）  イ 地区生活支援推進連絡会  （第1エリア：年4回、第3エリア年3回）  ⑥みなみ生活支援（運転ボランティア）</p>
<p>2. ボランティア活動の推進</p>	<p>(1)ボランティア登録・相談調整の実施（登録：35団体、129人）  (2)ボランティア情報の収集と発信  (3)ボランティア養成・育成研修の開催（年1回）  (4)ボランティア受入団体等との連携  (5)福祉教育の推進  (6)ボランティア連絡会への活動支援</p>



3. 権利擁護事業の推進	(1)日常生活自立支援事業の推進 (契約件数：13件、相談件数：1,206件)
4. 生活困窮者自立支援	(2)各種資金貸付事業の推進 (相談件数：1,065件、貸付件数：20件)
5. 区社協の運営	(1)運営理事会の開催（年2回） (2)社会福祉基金及び愛情銀行の管理運用 (3)賛助会員の加入促進及び寄付の募集 (会員数：20団体、34人) (4)広報誌「社協だより」の作成・発行(年3回)
6. 関係機関との連携促進・ ネットワーク構築	(1)他団体事務局の運営 ①南区民生委員児童委員協議会 ②南区共同募金委員会 (2)地域包括支援センター、介護予防センターとの連携・協力 (3)札幌市自立支援協議会南区地域部会との連携・協力 (4)各種団体助成事業
決算 (予算)	41,260千円 (33,673千円)

【西区社会福祉協議会】

項 目	説 明
重点事業	1 「福祉のまち推進センター事業」の強化
	2 「ふれあい・いきいきサロン」の普及と充実
	3 ボランティア活動・福祉除雪事業の推進
	4 高齢者等の在宅生活支援の充実
1. 地域福祉の推進	<p>(1)地区社会福祉協議会への活動支援  (2)福祉のまち推進事業の推進  ①区福祉のまち推進センター事業の運営  ア 地区福まち地域支援強化事業  ・区福まち運営委員会の開催（年2回）  ・地域支援事業の実施（福祉マップ作成28単位町内会など）  ・区福まち活動交換会の開催（年1回 参加者約200名）  ・福祉のまち推進センターの周知・広報  （年3回の広報誌「社協だより」での地区紹介）  イ 地区福まちコーディネート機能強化事業  ・福まち活動調整員養成講座の開催（2名参加）  ・区福まち活動調整員連絡会議の開催  （年2回 計32名参加）  ウ 地区福まちネットワーク強化事業  ・区地域見守りネットワーク会議の開催  （年1回25名参加）  ②地区福祉のまち推進センターへの活動支援  ア 地区福まち活動への支援  イ 町内会・自治会を単位とした福祉推進委員会の設立支援  ウ 各研修の支援  ・札幌市65歳以上世帯名簿取扱研修の実施（12回）  ・地区福まちにおける見守り講話等の実施（7回）  ・災害時地域支え合い出前講座実施（1回）  (3)ふれあい・いきいきサロン事業の推進（登録：95サロン）  (4)福祉除雪事業の推進  （利用件数：706件、地域協力員数：個人（280名）及び企業等  20団体、計458名）  ①福祉除雪事業の啓発（ホームページ、回覧、広報等で周知）  ②新規協力員確保に向けた取組み（募集チラシ配布、説明会の開催）  ③新規協力員説明会の開催（区1回、福まちと共催2回）  (5)生活支援体制整備事業の推進  ①生活支援コーディネーターの配置（1層のみ配置）  ②高齢者が活用できる生活支援情報の収集と提供  ③社会資源の発掘・開発  ア 生活応援ボランティア講座の開催（年1回）  イ ボランティア登録呼掛け  ウ 企業・団体、事業所、社会福祉法人等の参加促進  ④事業の周知（広報誌「つなぐう」の発行：年4回）  ⑤生活支援推進連絡会の開催</p>

	<p>ア 区生活支援推進連絡会（年2回）</p> <p>イ 地区生活支援推進連絡会（各エリア：年11回）</p> <p>(6)地区福祉のまち推進センター事務機器等購入・更新助成 （6地区：計 353,486 円を助成 寄付金財源）</p>
2. ボランティア活動の推進	<p>(1)ボランティア登録・相談調整の実施 （登録：個人255人、36団体：834人）</p> <p>(2)ボランティア情報の収集と発信 （ボランティア情報誌「にじのひろば」発行：年7回）</p> <p>(3)ボランティア養成・育成研修の開催（年1回）</p> <p>(4)ボランティア受入団体等との連携 （ボランティア受け入れ施設一覧の作成 5月作成、2回更新）</p> <p>(5)福祉教育の推進 （福祉教育授業の支援3回、福祉用具貸出7件）</p> <p>(6)ボランティア連絡会への活動支援 （総会研修会1回、ボランティアサロン4回）</p>
3. 権利擁護事業の推進	<p>(1)日常生活自立支援事業の推進 （契約件数：20件、相談件数：1,523件）</p>
4. 生活困窮者自立支援	<p>(2)各種資金貸付事業の推進 （相談件数：994件、貸付件数：5件）</p>
5. 区社協の運営	<p>(1)運営理事会（2回）</p> <p>(2)社会福祉基金及び愛情銀行の管理運用 ・社会福祉基金残高 16,741,311 円 ・愛情銀行残高 19,528,283 円</p> <p>(3)賛助会員の加入促進及び寄付の募集 （会員数：14団体、個人99人）</p> <p>(4)広報誌「西区社協だより」の作成・発行(年3回)</p>
6. 関係機関との連携促進・ネットワーク構築	<p>(1)他団体事務局の運営 ①西区民生委員児童委員協議会 ②西区共同募金委員会</p> <p>(2)地域包括支援センター、介護予防センターとの連携・協力</p> <p>(3)障がい者相談支援事業所との連携・協力</p> <p>(4)札幌市自立支援協議会西区地域部会との連携・協力</p> <p>(5)各種団体助成事業（西区老人クラブ連合会、西区母子寡婦福祉連合会、在宅介護者のつどい「あおいくま」）</p>
決算 (予算)	<p>51,542千円 (54,934千円)</p>

【手稲区社会福祉協議会】

項 目	説 明
重点事業	<p>1 地域福祉推進に関わる職員の相談援助技術を向上させ、コミュニティーソーシャルワークによって進める各種事業（福まち、サロン、福祉除雪、ボランティアコーディネート、生活支援など）を通して、支え合い活動の推進や日常生活支援活動の拡充と基盤強化に努めます。</p>
	<p>2 福祉除雪事業の安定的な制度運営を図るため、除雪協力員確保に向けた働きかけを、様々な年代や市民、区内の団体・企業に行います。</p>
	<p>3 富丘親和会福祉基金を活用し、子どもの居場所づくり活動や福祉教育事業を進め、子どもの健やかな成長・発達を目指します。</p>
1. 地域福祉の推進	<p>(1) 地区社会福祉協議会への活動支援</p> <p>(2) 福祉のまち推進事業の推進</p> <p>①区福祉のまち推進センター事業の運営</p> <p>ア 地区福まち地域支援強化事業</p> <p>(ア)区福まち運営委員会・地区福まち事務局会議の開催 (2回)</p> <p>(イ)地域支援事業の実施</p> <p>(ウ)区福祉のまち推進センター活動セミナーの開催 (1回)</p> <p>(エ)福祉のまち推進センターの周知・広報 (区社協だより年3回5,500部)</p> <p>イ 地区福まちコーディネート機能強化事業</p> <p>(ア)福まち活動調整員連絡会議の開催 (2回)</p> <p>ウ 地区福まちネットワーク強化事業</p> <p>(ア)区地域見守りネットワーク推進会議の開催 (1回)</p> <p>(イ)地域福祉ネットワーク構築への支援</p> <p>②地区福祉のまち推進センターへの活動支援</p> <p>ア 地区福まち活動への支援 (毎月)</p> <p>イ 町内会・自治会を単位とした福祉推進委員会への支援 (17単町・3地区福まち・1連町)</p> <p>ウ 各種研修の支援</p> <p>○札幌市65歳以上世帯名簿取扱研修の実施 (6回)</p> <p>(3) ふれあい・いきいきサロン事業の推進</p> <p>(4) 福祉除雪事業の推進 (申込件数 743 件 実施件数 686 件)</p> <p>①利用者と協力員のマッチング (町内会調整)</p> <p>②新規協力員確保に向けた取組み</p> <p>③新規協力員説明会の開催</p> <p>(5) 生活支援体制整備事業の推進</p> <p>①生活支援コーディネーターの配置</p> <p>②高齢者が活用できる生活支援情報の収集と提供</p> <p>ていね知ったく情報、あずまじていね発行</p> <p>③社会資源の発掘・開発</p>

	<p>ア 生活応援ボランティア講座の開催（13名）  イ ボランティア登録状況（47名）  ウ ゴボランティア需給調整（相談19件 派遣7件）</p> <p>④事業の周知・啓発  ⑤生活支援推進連絡会の開催  ア 区生活支援推進連絡会（年2回）  イ 地区生活支援推進連絡会  （第1エリア3回、第2エリア1回）</p>
2. ボランティア活動の推進	<p>(1)ボランティア登録・相談調整の実施（登録：29団体、154人）  (2)ボランティア情報の収集と発信  ①手稲区ボランティア情報誌“ボラっってい～ね”  （12回、各500部）  ②やってみようボランティア活動（1回、随時更新）  (3)ボランティア養成・育成研修の開催  ①手稲区ボランティア入門講座（年1回）  ②手稲区生活応援ボランティア養成講座（年1回、再掲）  ③福まちボランティア（年1回）  (4)ボランティア受入団体等との連携  ①手稲区施設ボランティア担当者連絡会議（年1回）  (5)福祉教育の推進  ①社会福祉協力校の指定（1校）  ②福祉教育研修資料の貸出（31件）  ③福祉学習支援（2校）  ④親子で♪ふくしを学ぼう！ていね 2023 夏 開催  (6)ボランティア連絡会への活動支援  (7)高齢者、障がい者体験セットの購入（富丘親和会福祉基金を活用）</p>
3. 権利擁護事業の推進	<p>(1)日常生活自立支援事業の推進  （契約件数：17件）</p>
4. 生活困窮者自立支援	<p>(2)各種資金貸付事業の推進  （相談件数：196件、貸付件数：19件）</p>
5. 区社協の運営	<p>(1)運営理事会の開催（年2回）  (2)社会福祉基金及び愛情銀行の管理運用  (3)賛助会員の加入促進及び寄付の募集  （会員数：101団体、個人95人）  (4)広報誌「社協だより」の作成・発行（年3回）  (5)富丘親和会福祉基金助成事業に向けた検討</p>
6. 関係機関との連携促進・ネットワーク構築	<p>(1)他団体事務局の運営  ①手稲区民生委員児童委員協議会  ②手稲区共同募金委員会  (2)地域包括支援センター、介護予防センターとの連携・協力  (3)札幌市自立支援協議会手稲区地域部会との連携・協力  (4)手稲区要保護児童対策地域協議会  (5)札幌手稲訪問看護ステーション運営委員会  (6)各種団体助成事業（2団体）</p>
決算 (予算)	<p>105,996千円  (105,729千円)</p>